

SONY[®]

Portable Memory Recorder

取扱説明書	JP
Operating Instructions	GB
Mode d'emploi	FR
Bedienungsanleitung	DE
Istruzioni per l'uso	IT
Manual de instrucciones	ES
Инструкция по эксплуатации	RU
Пайдалану нұсқаулары	KZ

AXS-R7

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の
取り扱い方を示しております。この取扱説明書をよくお読みのうえ、
製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、
いつでも見られるところに必ず保管してください。

お問い合わせは
「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

Printed in Japan

AXSM EAC

© 2016 Sony Corporation



4685095050

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使い方をすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

3ページから7ページの注意事項をよくお読みください。

定期点検を実施する

長期間安全に使用していただくために、定期点検を実施することをおすすめします。点検の内容や費用については、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

故障したら使用を中止する

ソニーのサービス担当者、または営業担当者にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- 异常な音、におい、煙が出たら
- 落下せたら



- ① 接続機器の電源を切る。
- ② バッテリーおよび接続コードを抜く。
- ③ ソニーのサービス担当者、または営業担当者に修理を依頼する。

炎が出たら



すぐに接続機器の電源を切り、消火する。

警告表示の意味

本書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電



指のケガに注意

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

行為を指示する記号



指示



プラグをコンセントから抜く

⚠ 警告



下記の注意を守らないと、**火災や感電により死亡や大けがにつながることがあります。**

 禁止	DC 電源接続コードを傷つけない DC 電源接続コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。 <ul style="list-style-type: none">• DC 電源接続コードを加工したり、傷つけたりしない• 重い物を載せたり、引っ張ったりしない• 热器具に近づけたり、加熱したりしない• DC 電源接続コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く 万一、DC 電源接続コードが傷んだら、ソニーのサービス窓口に交換をご依頼ください。	 指示 保管するときは安定した場所に置く ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、本機が落下してけがの原因となることがあります。
 分解禁止	外装を外さない、改造しない 外装を外したり、改造したりすると、感電の原因となります。内部の調整や設定および点検を行う必要がある場合は、必ずサービストレーニングを受けた技術者にご依頼ください。	 禁止 ぬれた手で電源プラグをさわらない ぬれた手で AC アダプターなどの電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。
	 お手入れの際は、AC アダプターのプラグをコンセントから抜く プラグをコンセントから抜く 電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。	

JP

⚠ 注意

下記の注意を守らないと、**けが**をしたり
周辺の物品に**損害**を与えることがあります。

 禁止	油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では設置・使用しない 上記のような場所に設置すると、火災や感電の原因となります。 取扱説明書に記されている使用条件以外の環境での使用は、火災や感電の原因となります。	 禁止 製品の上に乗らない、重いものを載せない 倒れたり、落ちたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。
 指示	本機を着脱する場合は、平らな場所で行う 傾いた場所で本機の着脱を行うと、脱落や転倒によりけがをすることがあります。	 カメラとの着脱は慎重に行う 指を挟んだりして、けがの原因となることがあります。
 指示	コード類は正しく配置する 電源コードや接続ケーブルは、足に引っかけると本機の落下や転倒などによりけがの原因となることがあります。 充分注意して接続・配置してください。	 禁止 通風孔をふさがない 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。風通しをよくするために次の項目をお守りください。 <ul style="list-style-type: none">• 密閉された狭い場所に押し込めない。• 布などで包まない。
 指示	機器や部品の取り付けは正しく行う 別売の機器や部品の取り付け方法を誤ると、機器が落下してけがをすることがあります。下記の機器や部品を取り付けるときは、マニュアルをよく読んだうえ、確実に取り付けてください。 <ul style="list-style-type: none">• バッテリーパック• アダプター類• PMW-F5/F55	 禁止 内部に水や異物を入れない 水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。 万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

 指示 異臭、煙が出たら電源を切る <p>異臭、煙が出たら、すみやかに使用を中止してください。火災や感電の原因となることがあります。電源を切って、DC 電源コードや接続ケーブルを抜き、ソニーのサービス担当者までご連絡ください。</p>	 禁止 指定以外のケーブル / 機器を接続しない <p>本機の外部端子に規定以外のケーブル / 機器を接続した場合、発煙、発火の恐れがあります。</p>
 禁止 ファンが止まったままの状態で使用しない <p>ファンモーターが故障すると、火災の原因となることがあります。交換は、本機を購入された販売店にご依頼ください。</p>	

電池についての安全上 のご注意

注意

- 指定以外の電池に交換すると、破裂する危険があります。必ず指定の電池に交換してください。
- 使用済みの電池、または製品本体は、国または地域の法令に従って処理してください。電池、または製品本体を廃棄する場合は、焼却したり火の中に捨てたりしないでください。また、機械的に粉碎したり、切断したりしないでください。破裂したり火災が発生することがあります。電池を極度の低気圧にさらさないでください。爆発や可燃性の液体ガスの漏れが発生する可能性があります。
- 直射日光の下や火気の近くなど、高温のところに電池を置かないでください。発火・破裂・火災の原因となります。電池を水や海水に浸けたり、濡らしたりしないでください。感電の原因となります。

警告

直射日光の下や火気の近くなど、高温のところにバッテリーを置かないでください。

電池のリサイクルにつ いて



Li-ion

リチウムイオン電池は、リサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、一般社団法人JBRCホームページ

<http://www.jbrc.com/>を参照してください。

その他安全上のご注意

重要

機器の名称と電気定格は、底面に表示されています。

この機器は子供がいる可能性のある場所での使用には適していません。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

使用上のご注意

- 本機を寒いところから急に暖かいところに持ち込んだときなど、機器表面や内部に水滴がつくことがあります。これを結露といいます。結露が起きたときは電源を切り、結露がなくなるまで放置し、結露がなくなってからご使用ください。結露時のご使用は機器の故障の原因となる場合があります。

- ファン、バッテリーは有寿命部品として定期的な交換が必要です。
(常温でのご使用の場合、5年を目安に交換してください。ただし、交換時期は目安であり、部品の寿命を保証するものではありません。交換の際はお買い上げ店にご相談ください。)
- ACアダプターと電解コンデンサの寿命は約5年です。
(常温で1日に8時間、1ヶ月で25日間、通常に使用すると想定した場合)
したがって、使用時間が上記より長い場合は、その分寿命は短くなります。
- 機器に搭載されているバッテリー端子(バッテリーパックやACアダプターとの接点部分)は消耗品です。
振動や衝撃によって端子が変形したり、曲がったり、あるいは長期の屋外での使用などによって表面が腐食したりすると、本体に電源が供給されなくなります。
長期間機器を使用していただくために、定期点検を実施することをお願いします。
点検につきましては、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

特長

AXS-R7は、PMW-F5/F55やMPC-3610（VENICE/CineAltaV）などのカムコーダーと接続できるドッカブル端子を持ち、記録メディアとしてAXSメモリーカード（Aシリーズのみ）に対応したポータブルメモリーレコーダーです。記録、再生などの操作は、接続したカムコーダーから行います。

ご注意

- PMW-F5/F55と接続して使用するには、PMW-F5/F55のファームウェアをバージョン8.0以降にアップデートする必要があります。
- MPC-3610と接続して使用する場合、本機のファームウェアバージョンとMPC-3610のバージョンを合わせる必要があります。詳しくは、MPC-3610の取扱説明書をご覧ください。

• ハイフレームレート（HFR）機能に対応

- 4K 120FPS記録に対応
PMW-F55またはMPC-3610と接続すると4K 120FPSでの記録が可能です。システム周波数23.98Pで記録することで、4Kで5倍速スローを収録できます。
- 6K 90FPS記録に対応
MPC-3610（VENICE/CineAltaV）と接続すると、6K 90FPSでの記録が可能です。ハイフレームレート撮影にはハイフレームレートライセンス（CBKZ-3610H/3610HM/3610HW）が必要です。詳しくは、MPC-3610（VENICE/CineAltaV）の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

4K 120FPS RAW SQまたは4K 120FPS X-OCN ST、6K 90FPS X-OCNを記録する場合、メモリーカードはAXSA512S48またはAXS-A1TS48を使用してください。詳しくは、MPC-3610（VENICE/CineAltaV）の取扱説明書をご覧ください。

• 新フォーマットX-OCN記録に対応

F55RAW記録モードに加え、より効率的に記録が可能な新フォーマットX-OCN記録モードを2種類搭載しています。

• ピクチャーキャッシュ機能に対応

内蔵メモリーに、本機で撮影している映像／音声データを常時数秒間（最大30秒）分蓄えておくことにより、記録を開始したときにその数秒前からの映像を記録することができます。

各部の名称と働き

◆本機をご使用の際は、接続するカムコーダーの取扱説明書を併せてご覧ください。

① バッテリーパック取り付け部

バッテリーパック、またはACアダプターを介してAC電源を使用できます。

安全のため、下記ソニー純正以外のバッテリーパックおよびACアダプターを使用しないでください。

バッテリーパック：BP-FL75/BP-GL95B

ACアダプター：AC-DN10A

ご注意

- ・装着する前に、バッテリーチャージャーを使用して充電してください。
- ・使用直後でバッテリーパックの温度が上昇した状態で充電すると、完全に充電されないことがあります。

② バッテリーリリースレバー

バッテリーパックを取り外すときに、押してロックを外します。

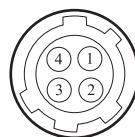
③ リリースレバー

カムコーダーに本機を取り付ける際および取り外す際に、リリースボタンを押してロックを外し、レバーを引き上げます。

④ DC OUT端子（4ピン）

モニターやLEDライトなどの周辺機器にDC 12Vの電源を供給します。また、DC OUT端子を経由してREC Tally信号の出力、REC Trigger信号の入力をすることが可能です。

4-pin, Female



- External View -

No.	信号	I/O	仕様
1	UNREG GND	-	GND for UNREG
2	REC TALLY	OUT	Open Collector output (Max. 50 mA) Low: REC

ご注意

本機の端子に他の機器を接続または取り外す場合は、必ずバッテリーパックおよびDC IN端子のDC電源ケーブルを取り外してから行ってください。

No.	信号	I/O	仕様
3	REC TRIGGER	IN	Open or +5 V dc: Normal GND: Active (REC)
4	UNREG +12 V	OUT OUT	+11 V to 17 V dc output

⑨ ご注意

DC OUT端子には消費電流が1.8 A以下の機器を接続してください。過電流検出時は、出力を停止します。周辺機器との接続を確認し、電源を入れ直してください。

⑤ DC IN端子

別売のDC電源ケーブルを接続し、DC電源を入力します。

⑥ アクセスランプ A/B

カードスロットA/Bの状態を個別に示します。

赤：挿入されているAXSメモリーカードに
アクセス中

緑：スタンバイ状態（装着されているAXS
メモリーカードを使用して記録/再生が
できる状態）

消灯：有効なメモリーカードが挿入されて
いない

⑦ SLOT SELECTボタン

カードスロットA/Bの両方にAXSメモリーカードが装着されているときは、SLOT SELECTボタンを押すことで使用するカードを切り替えられます。

⑧ PLAYBACK SELECTボタン/インジケーター

再生可能な状態のとき、インジケーターが点灯します。消灯時、PLAYBACK SELECTボタンを押すことにより再生可能な状態になります。

再生操作は接続したカムコーダー本体で行います。

⑨ カメラ取り付け端子

カムコーダーと接続し、信号や電源の受け渡しをします。

ご注意

カメラ取り付け端子にはこりなどが付着すると伝送エラーが発生します。端子部にはこりが付着している場合は、綿棒などで端子をクリーニングしてください。

⑩ TALLYランプ

記録中、点灯します。

エラーや警告の対象となる異常が発生したとき、点滅して知らせます。主な要因を次に示します。これ以外の要因については、接続するカムコーダーの取扱説明書をご覧ください。

点滅（1回/秒）：メディアの残量がわずか（約5分）

点滅（4回/秒）：メディアの残量がない、またはエラーが発生した

⑪ POWERインジケーター

カムコーダーから電源が供給されているとき、点灯します。

⑫ メモリースロットカバーオープンボタン

AXSメモリーカードを出し入れするときに、ボタンを押してカバーを開きます。

⑬ AXSメモリーカードスロット A/B

AXSメモリーカードを挿入します。AXSメモリーカードのAXSロゴマークをパッテリー側に向けて、奥まで挿入してください。本機では以下のAXSメモリーカードを使用できます。

- AXS-A1TS24 (1 TB/2.4 Gbps)
- AXS-A512S24 (512 GB/2.4 Gbps)
- AXS-A256S24 (256 GB/2.4 Gbps)
- AXS-A1TS48 (1 TB/4.8 Gbps)
- AXS-A512S48 (512 GB/4.8 Gbps)

カムコーダーと組み合 わせて使う

ここでは、PMW-F5/F55との組み合わせで説明します。

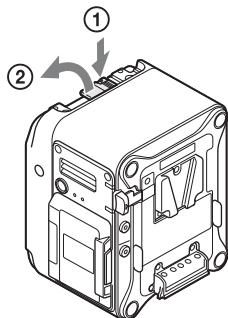
MPC-3610と組み合せて使用する場合は、MPC-3610の取扱説明書をご覧ください。

カムコーダーに取り付ける

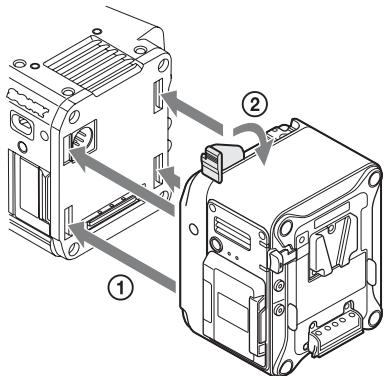
ご注意

本機の取り付け/取り外しは、カムコーダーの電源を切った状態で行ってください。

- 1 本機のリリースボタンを押して (①)、着脱レバーをポップアップさせ、着脱レバーを上まで引き上げる (②)。



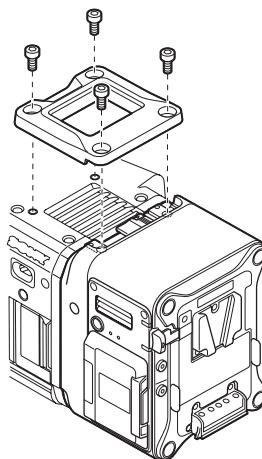
- 2 カムコーダー後面の溝に本機のツメを差し込み (①)、着脱レバーを倒す (②)。



ご注意

- ・着脱レバーを確実に引き上げてから装着してください。
- ・4か所のツメを確実に装着してから着脱レバーを倒してください。装着不良、または破損の原因となります。

- 3 付属の上部カバーを本機およびカムコーダーにねじ止めする (六角レンチサイズ3/16)。



カムコーダーから取り外す

- 1 トッププレートを本機およびカムコーダーから取り外す。

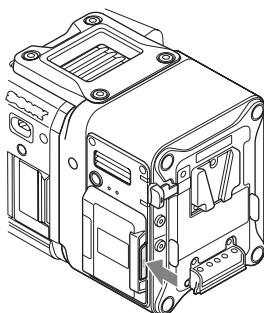
- 2** リリースボタンを押して着脱レバーを引き上げ、本機を上にスライドさせながら手前に引いて外す。

ご注意

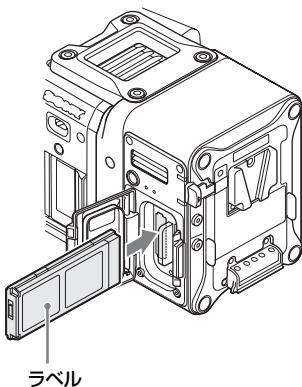
本機を取り外す際は、必ず手で支えながら外してください。

AXSメモリーカードを入れる

- 1** 右側面部のメモリースロットカバーオープンボタンを押してカバーを開ける。



- 2** AXSメモリーカードのラベルを図の向きにしてカードスロットに差し込む。



- 3** カバーを閉める。

ご注意

メモリースロットカバーオープンボタンが確実にロックするまでカバーを押し込んでください。

AXSメモリーカードを取り出す

本機のメモリースロットカバーを開け、AXSメモリーカードを手で引き抜く。

ご注意

メモリーカードにアクセス中に本機の電源を切ったりメモリーカードを抜いた場合はデータは保証されません。カードに記録されたすべてのデータが壊れる可能性があります。電源を切ったり、カードを抜くときは、必ず使用するメモリーカードのACCESSランプが緑で点灯または消灯していることを確認してから行ってください。

仕様

一般

電源

DC 11 V ~ 17 V

消費電力

約24 W (4K 59.94P)

動作温度

0 °C~40 °C

動作湿度

20%~ 90%

保存温度

-20 °C~+60 °C

外形寸法

106×135×93 mm (幅×高さ×奥行き)
(寸法図は巻末を参照)

質量

約1.2 kg (付属品含まず)

入出力端子

拡張インターフェース端子

144ピン (1)、電源供給

DC IN端子

XLR 4ピン、凸 (1)

DC OUT端子

丸型4ピン、凹 (1)

バッテリー端子

5ピン (1)

記録フォーマット

ビデオ

F55RAWフォーマット

X-OCNフォーマット

オーディオ

リニアPCM (48kHz/24ビット)、4チャンネル

記録・再生時間

6K 1.85:1 (AXS-A512S48使用時)
(MPC-3610のみ)

X-OCN XT : 約26分 (23.98P)

X-OCN ST : 約37分 (23.98P)

X-OCN LT : 約64分 (23.98P)

6K 2.39:1 (AXS-A512S48使用時)
(MPC-3610のみ)

X-OCN XT : 約33分 (23.98P)

X-OCN ST : 約48分 (23.98P)

X-OCN LT : 約82分 (23.98P)

6K 3:2 (AXS-A512S48使用時)
(MPC-3610のみ)

X-OCN XT : 約20分 (23.98P)

X-OCN ST : 約30分 (23.98P)

X-OCN LT : 約52分 (23.98P)

6K 17:9 (AXS-A512S48使用時)
(MPC-3610のみ)

X-OCN XT : 約26分 (23.98P)

X-OCN ST : 約38分 (23.98P)

X-OCN LT : 約65分 (23.98P)

4K 2.39:1 (AXS-A512S48使用時)
(MPC-3610のみ)

X-OCN XT : 約72分 (23.98P)

X-OCN ST : 約105分 (23.98P)

X-OCN LT : 約177分 (23.98P)

4K 4:3 (AXS-A512S48使用時)
(MPC-3610のみ)

X-OCN XT : 約41分 (23.98P)

X-OCN ST : 約60分 (23.98P)

X-OCN LT : 約102分 (23.98P)

4K 6:5 (AXS-A512S48使用時)
(MPC-3610のみ)

X-OCN XT : 約36分 (23.98P)

X-OCN ST : 約53分 (23.98P)

X-OCN LT : 約90分 (23.98P)

4K 17:9 (AXS-A512S48使用時)
RAW SQ : 約60分 (23.98P) /約24分
(59.94P)

X-OCN XT : 約57分 (23.98P)

X-OCN ST : 約84分 (23.98P) /約33分
(59.94P)

X-OCN LT : 約142分 (23.98P) /約56
分 (59.94P)

2K (AXS-A512S48使用時)

RAW SQ : 約240分 (23.98P) / 約96分
(59.94P)
X-OCN ST : 約333分 (23.98P) / 約135
分 (59.94P)
X-OCN LT : 約506分 (23.98P) / 約207
分 (59.94P)

ご注意

記録・再生時間は、1クリップとして連続記録したときのものです。記録するクリップ数によっては記載の時間より短くなる場合があります。

付属品

上部カバー (4-598-229-xx) (1)
上部カバー取り付け用ねじ (4-562-604-xx)
(4)
取扱説明書 (1)
保証書 (1)

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

- 必ず事前に記録テストを行い、正常に記録されていることを確認してください。本機や記録メディア、外部ストレージなどを使用中、万一これらの不具合により記録されなかった場合の記録内容の補償については、ご容赦ください。
- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- 本製品を使用したことによるお客様、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機内、記録メディア、外部のストレージ等に記録されたデータの損失、修復、複製の責任は負いかねます。
- 諸事情による本製品に関連するサービスの停止、中断について、一切の責任を負いかねます。

保証書とアフターサービス

保証書

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

・アフターサービス調子が悪いときは

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

・それでも具合の悪いときは

お買い上げ店、または添付の「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

・保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させて頂きます。詳しくは保証書をご覧ください。

・保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させて頂きます。

English

Before operating the unit, please read this manual thoroughly and retain it for future reference.

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

CAUTION

- Danger of explosion if battery is incorrectly replaced. Replace only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer.
- When you dispose of the battery or the product, you must obey the law in the corresponding area or country. Do not dispose of the battery or the product in a fire or a hot oven, or mechanically crush or cut the battery. It may explode or cause a fire. Do not subject the battery to extremely low air pressure that may result in an explosion or the leakage of flammable liquid or gas.
- Do not place the battery in a high temperature place, such as under direct sunlight or near fire. It may ignite, explode, or cause a fire. Do not immerse or wet the battery in water or seawater. This may cause an electric shock.

Do not install the appliance in a confined space, such as book case or built-in cabinet.

WARNING

Batteries shall not be exposed to excessive heat such as sunshine, fire or the like.

IMPORTANT

The nameplate is located on the bottom.

This equipment is not suitable for use in locations where children are likely to be present.

For the customers in the U.S.A.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

GB

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

For the customers in Canada

CAN ICES-3 (A)/NMB-3(A)

For the customers in Europe

This product is intended for use in the following Electromagnetic Environments: E2 (commercial and light industrial), E3 (urban outdoors), E4 (controlled EMC environment, ex. TV studio).

For the customers in Europe, Australia and New Zealand

WARNING

This equipment is compliant with Class A of CISPR 32. In a residential environment this equipment may cause radio interference.

This apparatus shall not be used in the residential area.

경고

화재나 감전 위험을 방지하려면 장치가 물기나 습기에 노출되지 않도록 하십시오.

감전 위험이 있으므로 본체를 열지 마십시오. 자격 있는 전문 정비 요원만 서비스를 실시해야 합니다.

주의

배터리를 잘못 교체하면 폭발 위험이 있습니다.

제조업체에서 권장하는 것과 같거나 상응하는 배터리 터입으로만 교체하십시오.

배터리를 처분할 때에는 반드시 해당 지역 또는 국가의 법률에 따르십시오.

책장이나 불박이 캐비닛 등 막힌 공간 내에 기기를 설치하지 마십시오.

경고

배터리가 직사 광선, 불 등과 같은 과도한 열에 노출되어서는 안됩니다.

A급 기기(업무용 방송통신기자재)

이 기기는 업무용(A급) 전자파적합기기로서 판매자 또는 사용자는 이 점을 주의하시기 바라며, 가정외의 지역에서 사용하는 것을 목적으로 합니다.

식별부호: MSIP-REI-SOK-AXS-R7

상호명: 소니코리아㈜

제품명칭: Portable Memory Recorder

모델명: AXS-R7

제조년월: 제품에 표시

제조사/제조국가: Sony Corporation/
Japan

중요

명판은 기기의 다음 위치에 있습니다.

- 아래쪽

**Türkiye'deki müşteriler için
AEEE Yönetmeliğine Uygundur**

For the customers in the U.S.A.

SONY LIMITED WARRANTY - Please visit <http://www.sony.com/psa/warranty> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

For the customers in Canada

SONY LIMITED WARRANTY - Please visit <http://www.sonybiz.ca/pro/lang/en/ca/article/resources-warranty> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

For the customers in Europe

Sony Professional Solutions Europe - Standard Warranty and Exceptions on Standard Warranty.

Please visit https://pro.sony/en_GB/support-services/warranty/support-professional-solutions-europe-standard-product-warranty for important information and complete terms and conditions.

For the customers in Korea

SONY LIMITED WARRANTY - Please visit <http://bpeng.sony.co.kr/handler/BPAS-Start> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

Usage Precautions

If the unit is suddenly taken from a cold to a warm location, or if ambient temperature suddenly rises, moisture may form on the outer surface of the unit and/or inside of the unit. This is known as condensation. If condensation occurs, turn off the unit and wait until the condensation clears before operating the unit. Operating the unit while condensation is present may damage the unit.

The fan and battery are consumable parts that will need periodic replacement.

When operating at room temperature, a normal replacement cycle will be about 5 years.

However, this replacement cycle represents only a general guideline and does not imply that the life expectancy of these parts is guaranteed. For details on parts replacement, contact your dealer.

The life expectancy of the AC adapter and the electrolytic capacitor is about 5 years under normal operating temperatures and normal usage (8 hours per day; 25 days per month). If usage exceeds the above normal usage frequency, the life expectancy may be reduced correspondingly.

The battery terminal of this unit (the connector for battery packs and AC adaptors) is a consumable part.

Power may not be supplied to the unit properly if the pins of the battery terminal are bent or deformed by shock or vibrations, or if they become corroded due to prolonged outdoor use. Periodic inspections are recommended to keep the unit working properly and to prolong its usable lifetime.

Contact a Sony service or sales representative for more information about inspections.

Features

The AXS-R7 is a portable memory recorder that uses AXS memory cards (A-series only) as the recording media. It features a toggle connector for connection to camcorders, such as the PMW-F5/F55 and MPC-3610 (VENICE/CineAltaV).

It supports recording and playback operations controlled from the connected camcorder.

Notes

- PMW-F5/F55 firmware version 8.0 or later is required for connection with the PMW-F5/F55.
- When used connected with an MPC-3610, the firmware version of the unit must match the MPC-3610 version. For details, refer to the operating instructions for the MPC-3610.

• High frame rate (HFR) function support

– 4K 120 FPS recording

Supports recording in 4K at 120 FPS when connected to a PMW-F55 or MPC-3610. 4K 5x slow recording is supported by recording at a system frequency of 23.98P.

– 6K 90 FPS recording

Supports recording in 6K at 90 FPS when connected to a MPC-3610 (VENICE/CineAltaV). A High Frame Rate license (CBKZ-3610H/3610HM/3610HW) is required for high frame rate shooting. For details, refer to the operating instructions for the MPC-3610 (VENICE/CineAltaV).

Note

Use AXS-A512S48 or AXS-A1TS48 memory cards when recording in 4K 120 FPS RAW SQ, 4K 120 FPS X-OCN ST, or 6K 90 FPS X-OCN. For details, refer to the operating instructions for the MPC-3610 (VENICE/CineAltaV).

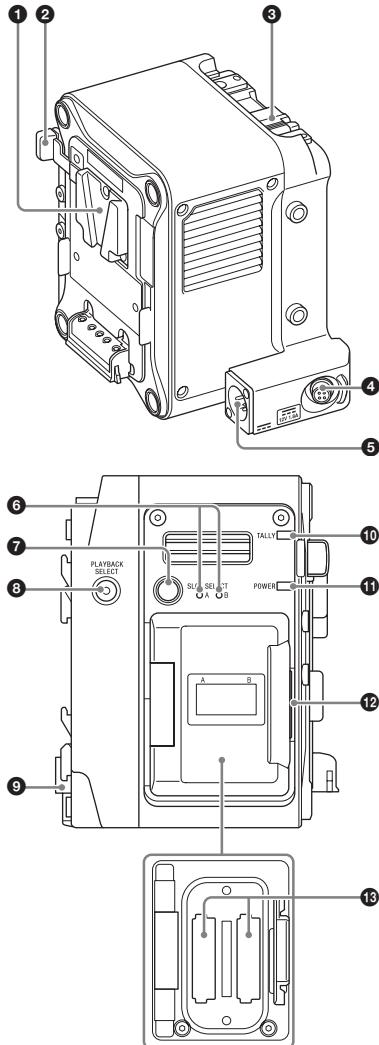
• Recording in new X-OCN format

In addition to F55RAW recording mode, it also supports recording in the new, more efficient X-OCN recording mode.

• Picture cache function

Supports recording of video and audio data shot before recording is physically started by always caching several seconds (up to 30 seconds) of data in internal memory.

Location and Function of Parts



Note

Always disconnect the battery pack and DC IN connector DC supply cable before connecting or disconnecting another device to or from this unit.

Refer to the operating instructions for the connected camcorder when using this unit.

① Battery pack mount

Supplies power from a battery pack, or from an AC supply via an AC adaptor.

For safety, use only the Sony battery packs and AC adaptors listed below.

Battery pack: BP-FL75/BP-GL95B
AC adaptor: AC-DN10A

Notes

- Before installation, charge the battery pack using a battery charger.
- Charging the battery pack immediately after use when the temperature of the battery pack is high may not fully charge the battery pack.

② Battery release lever

Press to release the lock, allowing the battery pack to be removed.

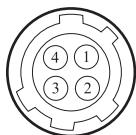
③ Release lever

Press the release button to unlock and then lift the lever when attaching the unit to a camcorder and when removing the unit from a camcorder.

④ DC OUT connector (4-pin)

Supplies 12 V DC power to peripheral devices, such as a monitor or LED light. A REC Tally signal output and REC Trigger signal input can also be connected via the DC OUT connector.

4-pin, female



- External View -

No.	Signal	I/O	Specification
1	UNREG GND	—	GND for UNREG
2	REC TALLY	OUT	Open-collector output (Max. 50 mA) Low: REC
3	REC TRIGGER	IN	Open or +5 V DC: Normal GND: Active (REC)
4	UNREG +12 V OUT	OUT	+11 V to 17 V DC output

Note

Connect only devices with current consumption rating of 1.8 A or lower to the DC OUT connector. If an overcurrent condition is detected, output stops. Check the connection with peripheral devices and then turn on the power supply again.

⑤ DC IN connector

Supplies DC power to the unit using the optional DC power supply cable.

⑥ Access lamps A/B

Indicates the state of card slots A and B.

Red: Accessing the inserted AXS memory card

Green: Standby state (mounted AXS memory card is ready for playback/recording)

Off: Valid memory card is not inserted

⑦ SLOT SELECT button

When memory cards are mounted in both card slots A and B, press this button to select the memory card to use.

⑧ PLAYBACK SELECT button/indicator

The indicator is lit when playback is enabled. When not lit, press the PLAYBACK SELECT button to enable playback.

Playback is controlled from the connected camcorder.

⑨ Camera mount connector

Connects to a camcorder to deliver both signal and power.

Note

A data transfer error may occur if there is any dust or other matter adhering to the camera mount connector. If the connector is dirty, clean the connector using a cotton swab.

⑩ TALLY lamp

Lit when recording is in progress.

It flashes when an error or warning condition occurs. The main causes are indicated below. For other causes, refer to the operation manual for the connected camcorder.

Flashing (1 time/sec): Remaining media

warning (about 5 minutes)

Flashing (4 times/sec): No remaining media

or an error occurred

⑪ POWER indicator

Lit when power is supplied from the camcorder.

⑫ Memory slot cover open button

Press to open the cover when inserting/removing an AXS memory card.

⑬ AXS memory card slots A/B

Insertion slots for AXS memory cards. Insert an AXS memory card all the way into the slot with the AXS logo mark facing the battery.

The following AXS memory cards can be used in the unit.

- AXS-A1TS24 (1 TB/2.4 Gbps)
- AXS-A512S24 (512 GB/2.4 Gbps)
- AXS-A256S24 (256 GB/2.4 Gbps)
- AXS-A1TS48 (1 TB/4.8 Gbps)
- AXS-A512S48 (512 GB/4.8 Gbps)

Using with a Camcorder

This section describes connection with the PMW-F5/F55.

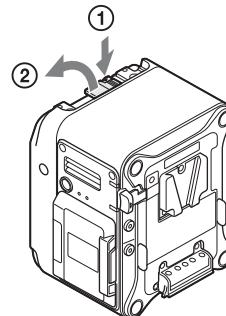
When connecting the unit to the MPC-3610, refer to the operating instructions for the MPC-3610.

Attaching to a Camcorder

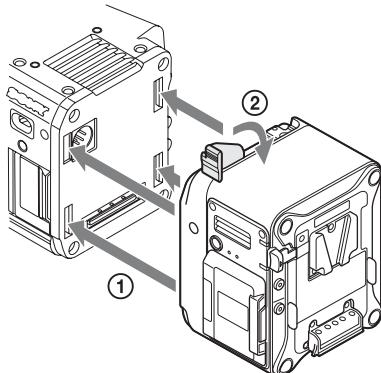
Note

Turn off the camcorder before attaching/removing the unit.

- 1 Press the release button on the unit (①) to pop-up the release lever, then raise the release lever till it points up (②).



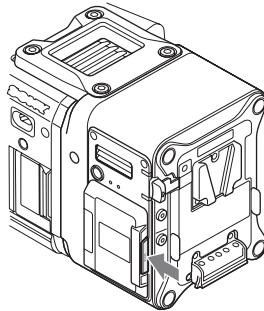
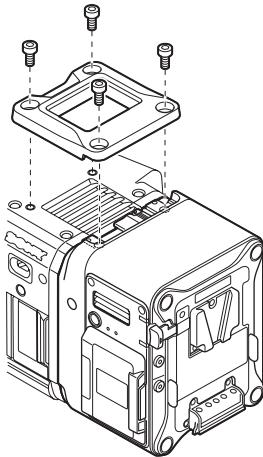
- 2 Insert the tabs on the unit into the grooves on the rear surface of the camcorder (①), and lower the release lever (②).



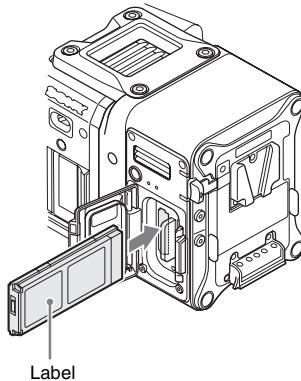
Notes

- Attach the unit after raising the release lever.
- Check that the four tabs are securely engaged before lowering the release lever. If not engaged, the unit may not be attached properly or may damage the camcorder or unit.

3 Screw the supplied top plate onto the unit and camcorder (hex key wrench size 3/16").



2 Insert an AXS memory card into the card slot with the label facing the direction shown in the diagram.



Removing from a Camcorder

- 1 Remove the top plate from the unit and camcorder.
- 2 Press the release button and raise the release lever, then slide the unit upward and pull it out towards you.

Note

Always support the unit with your hand when removing.

Inserting an AXS Memory Card

- 1 Press the memory slot cover open button on the right side to open the cover.

3 Close the cover.

Note

Push the cover in until the memory slot cover open button is securely locked.

Removing an AXS Memory Card

Open the memory slot cover on the unit, and extract the AXS memory card by hand.

Note

Data integrity is not guaranteed if the power is turned off or a memory card is removed while it is being accessed. All data recorded on the card may be destroyed. Always check that the memory card ACCESS lamp is lit green or off when you turn off the power or remove a memory card.

Specifications

General

Power requirement

11 V to 17 V DC

Power consumption

Approx. 24 W (4K 59.94P)

Operating temperature

0 °C to 40 °C (32 °F to 104 °F)

Operating humidity

20% to 90%

Storage temperature

-20 °C to +60 °C (-4 °F to +140 °F)

Dimensions

106 × 135 × 93 mm

(4 1/4 × 5 3/8 × 3 3/4 in.)

(width / height / depth)

(Refer to dimensions diagram at the back of this document.)

Mass

Approx. 1.2 kg (2 lb. 10 oz.) (excluding supplied accessories)

Input/output connectors

Extension interface connector

144-pin (1), supplies power

DC IN connector

XLR 4-pin, male (1)

DC OUT connector

Round type 4-pin, female (1)

Battery connector

5-pin (1)

Recording format

Video

F55RAW format

X-OCN format

Audio

Linear PCM (48 kHz/24-bit), 4-channel

Recording/playback time

6K 1.85:1 (using AXS-A512S48) (MPC-3610 only)

X-OCN XT: Approx. 26 minutes (23.98P)

X-OCN ST: Approx. 37 minutes (23.98P)

X-OCN LT: Approx. 64 minutes (23.98P)

6K 2.39:1 (using AXS-A512S48) (MPC-3610 only)

X-OCN XT: Approx. 33 minutes (23.98P)

X-OCN ST: Approx. 48 minutes (23.98P)

X-OCN LT: Approx. 82 minutes (23.98P)

6K 3:2 (using AXS-A512S48) (MPC-3610 only)

X-OCN XT: Approx. 20 minutes (23.98P)

X-OCN ST: Approx. 30 minutes (23.98P)

X-OCN LT: Approx. 52 minutes (23.98P)

6K 17:9 (using AXS-A512S48) (MPC-3610 only)

X-OCN XT: Approx. 26 minutes (23.98P)

X-OCN ST: Approx. 38 minutes (23.98P)

X-OCN LT: Approx. 65 minutes (23.98P)

4K 2.39:1 (using AXS-A512S48) (MPC-3610 only)

X-OCN XT: Approx. 72 minutes (23.98P)

X-OCN ST: Approx. 105 minutes (23.98P)

X-OCN LT: Approx. 177 minutes (23.98P)

4K 4:3 (using AXS-A512S48) (MPC-3610 only)

X-OCN XT: Approx. 41 minutes (23.98P)

X-OCN ST: Approx. 60 minutes (23.98P)

X-OCN LT: Approx. 102 minutes (23.98P)

4K 6:5 (using AXS-A512S48) (MPC-3610 only)

X-OCN XT: Approx. 36 minutes (23.98P)

X-OCN ST: Approx. 53 minutes (23.98P)

X-OCN LT: Approx. 90 minutes (23.98P)

4K 17:9 (using AXS-A512S48)

RAW SQ: Approx. 60 minutes (23.98P)/

Approx. 24 minutes (59.94P)

X-OCN XT: Approx. 57 minutes (23.98P)

X-OCN ST: Approx. 84 minutes (23.98P)/

Approx. 33 minutes (59.94P)

X-OCN LT: Approx. 142 minutes (23.98P)/

Approx. 56 minutes (59.94P)

2K (using AXS-A512S48)

RAW SQ: Approx. 240 minutes (23.98P)/

Approx. 96 minutes (59.94P)

X-OCN ST: Approx. 333 minutes (23.98P)/

Approx. 135 minutes (59.94P)

X-OCN LT: Approx. 506 minutes (23.98P)/

Approx. 207 minutes (59.94P)

Note

The recording/playback time is equivalent to the duration of a single clip recording that fills the media. The recording/playback time may become shorter, depending on the number of recorded clips.

Supplied Accessories

- Top cover (4-598-229-xx) (1)
- Top cover retaining screws (4-562-604-xx) (4)
- Operating Instructions (1)
- Warranty (1)

Design and specifications are subject to change without notice.

Notes

- Always make a test recording, and verify that it was recorded successfully.
SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF FAILURE OF THIS UNIT OR ITS RECORDING MEDIA, EXTERNAL STORAGE SYSTEMS OR ANY OTHER MEDIA OR STORAGE SYSTEMS TO RECORD CONTENT OF ANY TYPE.
- Always verify that the unit is operating properly before use. **SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.**
- **SONY WILL NOT BE LIABLE FOR CLAIMS OF ANY KIND MADE BY USERS OF THIS UNIT OR MADE BY THIRD PARTIES.**
- **SONY WILL NOT BE LIABLE FOR THE LOSS, REPAIR, OR REPRODUCTION OF ANY DATA RECORDED ON THE INTERNAL STORAGE SYSTEM, RECORDING MEDIA, EXTERNAL STORAGE SYSTEMS OR ANY OTHER MEDIA OR STORAGE SYSTEMS.**
- **SONY WILL NOT BE LIABLE FOR THE TERMINATION OR DISCONTINUATION OF ANY SERVICES RELATED TO THIS UNIT THAT MAY RESULT DUE TO CIRCUMSTANCES OF ANY KIND.**

Avant d'utiliser l'appareil, veuillez lire attentivement ce manuel et le conserver pour future référence.

AVERTISSEMENT

Afin de réduire les risques d'incendie ou d'électrocution, ne pas exposer cet appareil à la pluie ou à l'humidité.

Afin d'écartier tout risque d'électrocution, garder le coffret fermé. Ne confier l'entretien de l'appareil qu'à un personnel qualifié.

ATTENTION

- Il y a danger d'explosion s'il y a remplacement incorrect de la batterie. Remplacer uniquement avec une batterie du même type ou d'un type équivalent recommandé par le constructeur.
- Lors de la mise au rebut de la batterie ou du produit, vous devez respecter la loi de la région ou du pays concerné. Ne mettez pas la batterie ou le produit au rebut dans un feu ou un four chaud, ou n'écrasez pas mécaniquement la batterie et ne la coupez pas. Elle risque d'exploser ou de provoquer un incendie. Ne soumettez pas la batterie à une pression d'air extrêmement basse qui pourrait entraîner une explosion ou une fuite de liquide ou de gaz inflammable.
- Ne placez pas la batterie dans un endroit à température élevée, tel qu'à la lumière directe du soleil ou à proximité d'un feu. Elle risque de prendre feu, d'exploser ou de provoquer un incendie. Ne plongez pas et ne mouillez pas la batterie dans de l'eau douce ou de l'eau de mer. Cela risque de provoquer une électrocution.

Ne pas installer l'appareil dans un endroit confiné, par exemple une bibliothèque ou un placard encastré.

AVERTISSEMENT

N'exposez pas les batteries à une chaleur excessive, au soleil ou près d'un feu par exemple.

IMPORTANT

La plaque signalétique se situe sous l'appareil.

Cet équipement ne convient pas pour une utilisation dans des endroits où se trouvent des enfants.

Pour les clients au Canada

CAN ICES-3 (A)/NMB-3(A)

Pour les clients en Europe

Ce produit est prévu pour être utilisé dans les environnements électromagnétiques suivants : E2 (commercial et industrie légère), E3 (urbain extérieur) et E4 (environnement EMC contrôlé, ex. studio de télévision).

Pour les clients en Europe, Australie et Nouvelle-Zélande

AVERTISSEMENT

Cet appareil est conforme à la Classe A de CISPR 32. Dans un environnement domestique, cet appareil peut provoquer des interférences radio.

Ne pas utiliser cet appareil dans une zone résidentielle.

Pour les clients au Canada

GARANTIE LIMITÉE DE SONY - Rendez-vous sur <http://www.sonybiz.ca/pro/lang/en/ca/article/resources-warranty> pour obtenir les informations importantes et l'ensemble des termes et conditions de la garantie limitée de Sony applicable à ce produit.

Précautions d'utilisation

correctement et pour prolonger la durée de son utilisation.

Contactez un vendeur ou un technicien Sony pour plus d'informations sur les inspections.

Si l'appareil est soudainement déplacé d'un endroit froid à un endroit chaud, ou si la température ambiante augmente brusquement, de l'humidité peut se former sur la surface externe de l'appareil et/ou à l'intérieur de l'appareil. Ce phénomène est connu sous le nom de condensation. Si de la condensation se produit, mettez l'appareil hors tension et patientez le temps que la condensation disparaisse avant d'utiliser l'appareil. L'utilisation de l'appareil avec de la condensation pourrait endommager l'appareil.

FR

Le ventilateur et la batterie sont des consommables qui doivent être régulièrement remplacés.

Lorsque vous utilisez l'appareil à température ambiante, le cycle de remplacement est d'environ 5 ans.

Mais, ce cycle de remplacement ne représente qu'une indication et ne garantit pas la durée de vie de ces consommables. Pour plus de détails sur le remplacement de ces pièces, veuillez contacter votre revendeur.

La durée de vie l'adaptateur CA et du condensateur électrolytique est de 5 ans environ, sous des températures de fonctionnement normales et pour un usage normal (8 heures par jour, 25 jours par mois). Si l'utilisation dépasse la fréquence d'utilisation normale, la durée de vie peut être réduite en conséquence.

La borne de batterie de cet appareil (le connecteur pour les packs batterie et les adaptateurs CA) est une pièce consommable.

L'appareil risque de ne pas être alimenté correctement si les broches de la borne de batterie sont cintrées ou déformées par les chocs ou les vibrations, ou si elles sont touchées par la corrosion en raison d'une utilisation prolongée en extérieur.

Des inspections périodiques sont recommandées pour que l'appareil continue à fonctionner

Caractéristiques

L'AXS-R7 est un enregistreur à mémoire portatif qui utilise les cartes mémoire AXS (série A uniquement) comme support d'enregistrement. Il dispose d'un connecteur de basculement pour une connexion aux caméscopes tel que le PMW-F5/F55 et MPC-3610 (VENICE/CineAltaV).

Il prend en charge l'enregistrement et la lecture commandés par le caméscope connecté.

Remarques

- La version du microprogramme du PMW-F5/F55 doit être 8.0 ou une version ultérieure pour assurer la connexion avec le PMW-F5/F55.
- Avec une connexion à un MPC-3610, la version du microprogramme de l'appareil doit correspondre à la version du MPC-3610. Pour plus de détails, consultez le mode d'emploi du MPC-3610.

• Prise en charge de la fonction de fréquence d'images élevée (HFR)

- Enregistrement 4K 120 IPS

Prend en charge l'enregistrement 4K à 120 IPS lors de la connexion à un PMW-F55 ou MPC-3610. L'enregistrement lent 4K 5x est pris en charge par l'enregistrement à une fréquence système de 23.98P.

- Enregistrement 6K 90 IPS

Prend en charge l'enregistrement 6K à 90 IPS lors de la connexion à un MPC-3610 (VENICE/CineAltaV). Une licence High Frame Rate (CBKZ-3610H/3610HM/3610HW) est requise pour la prise de vue à fréquence d'images élevée. Pour plus de détails, reportez-vous au mode d'emploi pour le MPC-3610 (VENICE/CineAltaV).

Remarque

Utilisez les cartes mémoire AXS-A512S48 ou AXS-A1TS48 pour l'enregistrement en 4K 120 IPS RAW SQ, 4K 120 IPS X-OCN ST ou 6K 90 IPS X-OCN. Pour plus de détails, reportez-vous au mode d'emploi pour le MPC-3610 (VENICE/CineAltaV).

• Enregistrement au nouveau format

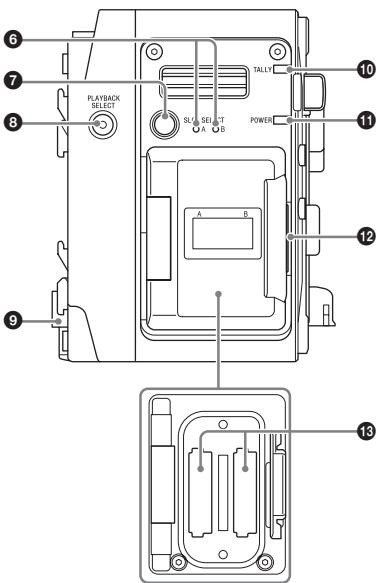
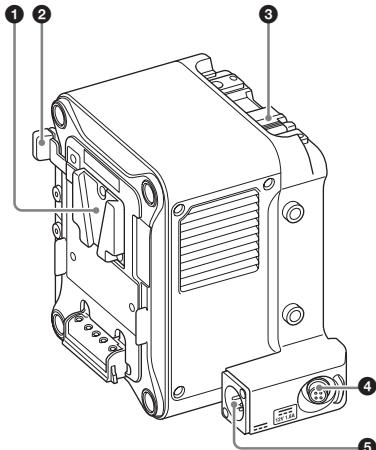
X-OCN

En plus du mode d'enregistrement F55RAW, il prend également en charge l'enregistrement dans le mode d'enregistrement X-OCN nouveau et plus efficace.

• Fonction de cache d'image

Prend en charge l'enregistrement de données vidéo et audio prises avant le démarrage physique de l'enregistrement en sauvegardant en cache plusieurs secondes (jusqu'à 30 secondes) de données dans la mémoire interne.

Emplacement et fonctions des pièces



Remarque

Déconnectez toujours le pack de batteries et le câble d'alimentation CC du connecteur DC IN avant la connexion ou déconnexion d'un autre dispositif vers ou depuis cet appareil.

Consultez le mode d'emploi du caméscope connecté lors de l'utilisation de cet appareil.

① Support du pack de batteries

Fournit l'alimentation par le biais d'un pack de batteries ou de l'alimentation CA via un adaptateur CA.

Pour des raisons de sécurité, utilisez uniquement les packs de batteries et les adaptateurs CA Sony listés ci-dessous.

Pack batterie : BP-FL75/BP-GL95B

Adaptateur CA : AC-DN10A

Remarques

- Avant l'installation, chargez le pack de batteries avec un chargeur de batterie.
- Recharger le pack de batteries immédiatement après usage lorsque la température du pack de batteries est élevée risque de ne pas permettre le chargement complet du pack de batteries.

② Levier de dégagement de la batterie

Appuyez pour libérer le verrou, permettant ainsi le retrait du pack de batteries.

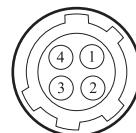
③ Levier de dégagement

Appuyez sur le bouton de dégagement pour débloquer puis soulevez le levier lors du montage d'un caméscope sur l'appareil ou lors du retrait du caméscope de l'appareil.

④ Connecteur DC OUT (4 broches)

Fournit l'alimentation CC 12 V aux périphériques, tels un moniteur ou éclairage LED. Une sortie de signal de signalisation REC et une entrée de signal de déclenchement REC peuvent également être connectées via le connecteur DC OUT.

4 broches, femelle



- Vue externe -

N°	Signal	E/S	Spécification
1	UNREG GND	–	GND pour UNREG
2	REC TALLY	OUT	Sortie collecteur ouvert (Max. 50 mA) Faible : REC
3	REC TRIGGER	IN	Ouvert ou +5 V CC : Normal GND : Actif (REC)
4	UNREG +12 V	OUT	Sortie CC de +11 V à 17 V

Remarque

Connectez uniquement au connecteur DC OUT des dispositifs dont la consommation de courant nominale est égale ou inférieure à 1,8. Si une surtension est détectée, l'émission s'arrête. Vérifiez la connexion aux périphériques puis mettez à nouveau sous tension.

⑤ Connecteur DC IN

Fournit l'alimentation CC à l'appareil à l'aide du câble d'alimentation CC optionnel.

⑥ Voyants d'accès A/B

Indique l'état des fentes pour carte A et B.

Rouge : En cours d'accès à la carte mémoire AXS insérée

Vert : État de veille (la carte mémoire AXS chargée est prête pour l'enregistrement/la lecture)

Éteint : Aucune carte mémoire valide n'est insérée

⑦ Bouton SLOT SELECT

Lorsque des cartes mémoire sont chargées dans les fentes pour carte A et B, appuyez sur ce bouton pour sélectionner la carte mémoire à utiliser.

⑧ Indicateur/bouton PLAYBACK SELECT

L'indicateur est allumé lorsque la lecture est activée. S'il n'est pas allumé, appuyez sur le bouton PLAYBACK SELECT pour activer la lecture.

La lecture est commandée par le caméscope connecté.

⑨ Connecteur de la monture de caméra

Se connecte à un caméscope pour fournir le signal et l'alimentation.

Remarque

Une erreur de transfert de données risque de se produire si de la poussière ou une autre matière s'est déposée sur le connecteur de la monture de caméra. Si le connecteur est sale, nettoyez le connecteur avec un coton-tige.

⑩ Voyant TALLY

Allumé lorsque l'enregistrement est en cours. Il clignote en cas d'erreur ou d'avertissement. Les causes principales sont indiquées ci-dessous. Pour d'autres causes, consultez le mode d'emploi du caméscope connecté.

Clignotement (1 fois/sec) : Avertissement sur le support restant (environ 5 minutes)

Clignotement (4 fois/sec) : Aucun support restant ou une erreur s'est produite

⑪ Indicateur POWER

Allumé lorsque l'alimentation est fournie par le caméscope.

⑫ Bouton d'ouverture du cache de la fente de mémoire

Appuyez pour ouvrir le cache lors de l'insertion/du retrait d'une carte mémoire AXS.

⑬ Fentes A/B pour cartes mémoire AXS

Fentes d'insertion pour cartes mémoire AXS. Insérez complètement une carte mémoire AXS dans la fente avec la marque du logo AXS face à la batterie.

Les cartes mémoire AXS suivantes peuvent être utilisées dans l'appareil.

- AXS-A1TS24 (1 To/2,4 Gbps)
- AXS-A512S24 (512 Go/2,4 Gbps)
- AXS-A256S24 (256 Go/2,4 Gbps)
- AXS-A1TS48 (1 To/4,8 Gbps)
- AXS-A512S48 (512 Go/4,8 Gbps)

Utilisation avec un caméscope

Cette section décrit la connexion au PMW-F5/F55.

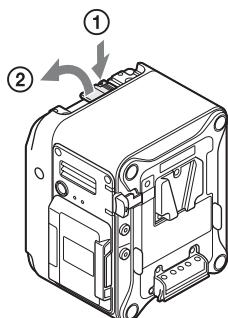
Pour la connexion de l'appareil au MPC-3610, reportez-vous au mode d'emploi du MPC-3610.

Fixation à un caméscope

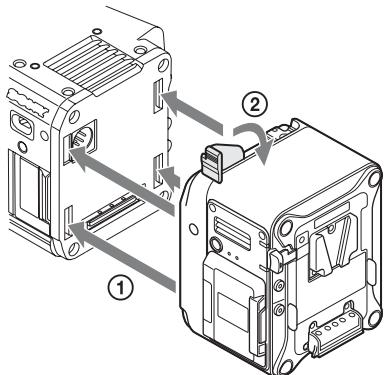
Remarque

Mettez le caméscope hors tension avant de fixer/retirer l'appareil.

- Appuyez sur le bouton de dégagement sur l'appareil (①), faites sortir le levier de dégagement, puis levez le levier de dégagement jusqu'à ce qu'il émerge (②).



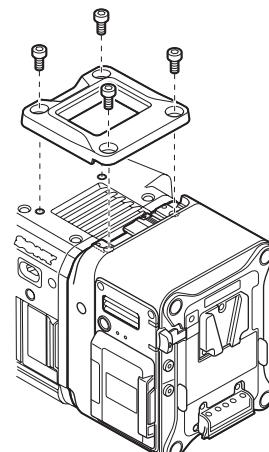
- Insérez les languettes de l'appareil dans les rainures sur l'arrière du caméscope (①), et baissez le levier de dégagement (②).



Remarques

- Fixez l'appareil après avoir levé le levier de dégagement.
- Vérifiez que les quatre languettes sont correctement enfoncées avant de rabaisser le levier de dégagement. Si elles ne sont pas enfoncées, l'appareil risque de ne pas être bien fixé ou des dommages au caméscope ou à l'appareil risquent de se produire.

- Vissez la plaque supérieure fournie sur l'appareil et le caméscope (clé hexagonale taille 3/16").



Retrait du caméscope

- Retirez la plaque supérieure de l'appareil et du caméscope.
- Appuyez sur le bouton de dégagement et levez le levier de dégagement, puis

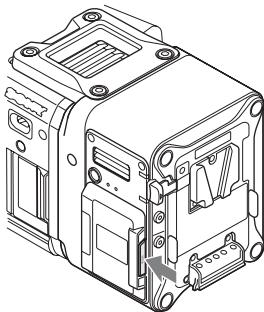
faites glisser l'appareil vers le haut en le tirant vers vous.

Remarque

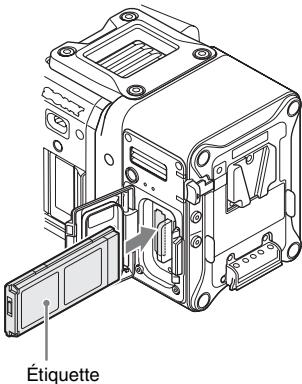
Soutenez toujours l'appareil avec la main lors du retrait.

Insertion d'une carte mémoire AXS

- 1 Appuyez sur le bouton d'ouverture du cache de la fente de mémoire à droite pour ouvrir le cache.**



- 2 Insérez la carte mémoire AXS dans la fente pour carte avec l'étiquette dans le sens indiqué sur le schéma.**



- 3 Fermez le cache.**

Remarque

Poussez le cache vers l'intérieur jusqu'à ce que le bouton d'ouverture du cache de la fente de mémoire soit fermement bloqué.

Retrait d'une carte mémoire AXS

Ouvrez le cache de la fente de mémoire sur l'appareil et extrayez la carte mémoire AXS avec les doigts.

Remarque

L'intégrité des données n'est pas garantie en cas de mise hors tension de l'appareil ou de retrait de la carte mémoire pendant son utilisation. Toutes les données enregistrées de la carte risquent d'être détruites. Vérifiez toujours que le voyant ACCESS pour la carte mémoire est allumé en vert ou éteint lorsque vous mettez l'appareil hors tension ou retirez une carte mémoire.

Spécifications

Général

Alimentation

11 V à 17 V CC

Consommation électrique

Environ 24 W (4K 59.94P)

Température de fonctionnement

0 °C à 40 °C (32 °F à 104 °F)

Humidité de fonctionnement

20% à 90%

Température de stockage

-20 °C à +60 °C (-4 °F à +140 °F)

Dimensions

106 × 135 × 93 mm

(4 1/4 × 5 3/8 × 3 3/4 po.)

(largeur / hauteur / profondeur)

(Consultez le schéma des dimensions à la fin de ce document.)

Poids

Environ 1,2 kg (2 lb. 10 oz.) (excepté les accessoires fournis)

Connecteurs d'entrée/de sortie

Connecteur d'interface d'extension

144 broches (1), fournisseur d'alimentation

Connecteur DC IN

XLR 4 broches, mâle (1)

Connecteur DC OUT

Type rond, 4 broches, femelle (1)

Connecteur de batterie

5 broches (1)

Format d'enregistrement

Vidéo

Format F55RAW

Format X-OCN

Audio

PCM linéaire (48 kHz/24 bits), 4 canaux

Durée d'enregistrement/lecture

6K 1.85:1 (avec l'AXS-A512S48) (MPC-3610 uniquement)

X-OCN XT : Environ 26 minutes (23.98P)

X-OCN ST : Environ 37 minutes (23.98P)

X-OCN LT : Environ 64 minutes (23.98P)

6K 2.39:1 (avec l'AXS-A512S48) (MPC-3610 uniquement)

X-OCN XT : Environ 33 minutes (23.98P)

X-OCN ST : Environ 48 minutes (23.98P)

X-OCN LT : Environ 82 minutes (23.98P)

6K 3:2 (avec l'AXS-A512S48) (MPC-3610 uniquement)

X-OCN XT : Environ 20 minutes (23.98P)

X-OCN ST : Environ 30 minutes (23.98P)

X-OCN LT : Environ 52 minutes (23.98P)

6K 17:9 (avec l'AXS-A512S48) (MPC-3610 uniquement)

X-OCN XT : Environ 26 minutes (23.98P)

X-OCN ST : Environ 38 minutes (23.98P)

X-OCN LT : Environ 65 minutes (23.98P)

4K 2.39:1 (avec l'AXS-A512S48) (MPC-3610 uniquement)

X-OCN XT : Environ 72 minutes (23.98P)

X-OCN ST : Environ 105 minutes (23.98P)

X-OCN LT : Environ 177 minutes (23.98P)

4K 4:3 (avec l'AXS-A512S48) (MPC-3610 uniquement)

X-OCN XT : Environ 41 minutes (23.98P)

X-OCN ST : Environ 60 minutes (23.98P)

X-OCN LT : Environ 102 minutes (23.98P)

4K 6:5 (avec l'AXS-A512S48) (MPC-3610 uniquement)

X-OCN XT : Environ 36 minutes (23.98P)

X-OCN ST : Environ 53 minutes (23.98P)

X-OCN LT : Environ 90 minutes (23.98P)

4K 17:9 (avec l'AXS-A512S48)

RAW SQ : Environ 60 minutes (23.98P)/

Environ 24 minutes (59.94P)

X-OCN XT : Environ 57 minutes (23.98P)

X-OCN ST : Environ 84 minutes (23.98P)/

Environ 33 minutes (59.94P)

X-OCN LT : Environ 142 minutes (23.98P)/

Environ 56 minutes (59.94P)

2K (avec l'AXS-A512S48)

RAW SQ : Environ 240 minutes (23.98P)/

Environ 96 minutes (59.94P)

X-OCN ST : Environ 333 minutes (23.98P)/

Environ 135 minutes (59.94P)

X-OCN LT : Environ 506 minutes (23.98P)/

Environ 207 minutes (59.94P)

Remarque

La durée d'enregistrement/lecture est équivalente à la durée d'enregistrement d'un seul plan qui remplit le support. La durée d'enregistrement/lecture peut être réduite selon nombre de plans enregistrés.

Accessoires fournis

- Capot supérieur (4-598-229-xx) (1)
- Vis de retenue du capot supérieur (4-562-604-xx)
(4)
- Mode d'emploi (1)
- Garantie (1)

La conception et les spécifications sont sujettes à modification sans préavis.

Remarques

- Effectuez toujours un essai d'enregistrement pour vérifier que l'enregistrement s'est fait correctement. **Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, suite au manquement de cet appareil ou de son support d'enregistrement, de systèmes de mémoire extérieurs ou de tout autre support ou système de mémoire à enregistrer un contenu de tout type.**
- Vérifiez toujours que l'appareil fonctionne correctement avant l'utilisation. **Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, à cause de la perte de profits actuels ou futurs suite à la défaillance de cet appareil, que ce soit pendant la période de garantie ou après son expiration, ou pour toute autre raison quelle qu'elle soit.**
- **Sony n'assumera pas de responsabilité pour les réclamations, quelle qu'elles soient, effectuées par les utilisateurs de cet appareil ou par des tierces parties.**
- **Sony n'assumera pas de responsabilité pour la perte, la réparation ou la reproduction de toutes données enregistrées sur le système de mémoire intérieur, le support d'enregistrement, les systèmes de mémoire extérieurs ou tout autre support ou système de mémoire.**
- **Sony n'assumera pas de responsabilité pour la cessation ou l'interruption de tout service lié à cet appareil, résultant de quelque circonstance que ce soit.**

Bitte lesen Sie dieses Handbuch vor der Benutzung des Geräts sorgfältig durch und bewahren Sie es zum späteren Nachschlagen auf.

WARNUNG

Um die Gefahr von Bränden oder elektrischen Schlägen zu verringern, darf dieses Gerät nicht Regen oder Feuchtigkeit ausgesetzt werden.

Um einen elektrischen Schlag zu vermeiden, darf das Gehäuse nicht geöffnet werden. Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur qualifiziertem Fachpersonal.

VORSICHT

- Explosionsgefahr bei Verwendung falscher Batterien. Batterien nur durch den vom Hersteller empfohlenen oder einen gleichwertigen Typ ersetzen.
- Beachten Sie beim der Entsorgung des Akkus oder des Geräts die örtlichen Vorschriften. Entsorgen Sie den Akku oder das Gerät nicht durch Verbrennen. Erhitzen Sie den Akku nicht, und beschädigen Sie ihn nicht. Andernfalls besteht Explosions- und Brandgefahr. Setzen Sie den Akku keinem extrem niedrigen Luftdruck aus, der zu einer Explosion oder dem Austreten brennbarer Flüssigkeiten oder Gase führen könnte.
- Setzen Sie den Akku keinen hohen Temperaturen aus wie etwa in direkter Sonneneinstrahlung oder in der Nähe von Wärmequellen. Er kann sich entzünden, explodieren oder einen Brand verursachen. Halten Sie den Akku fern von Wasser und Salzwasser. Andernfalls besteht Stromschlaggefahr.

Das Gerät nicht an Orten aufstellen, z.B. in Bücherregalen oder Einbauschränken, wo keine ausreichende Belüftung gewährleistet ist.

WARNUNG

Akkus dürfen keinesfalls übermäßiger Wärmeeinwirkung ausgesetzt werden, wie z.B. Sonneneinstrahlung, Feuer o. ä.

WICHTIG

Das Namensschild befindet sich auf der Unterseite des Gerätes.

Das Gerät ist nicht für den Gebrauch in Umgebungen geeignet, in denen sich Kinder aufhalten.

Für Kunden in Europa

Für die folgenden elektromagnetischen Umgebungen: E2 (kommerzieller und in beschränktem Maße industrieller Bereich), E3 (Stadtbereich im Freien) und E4 (kontrollierter EMV-Bereich, z.B. Fernsehstudio).

Für Kunden in Europa, Australien und Neuseeland

WARNUNG

Dieses Gerät entspricht CISPR 32, Klasse A. Dieses Gerät kann im Wohnbereich Funkstörungen verursachen.

Dieser Apparat darf nicht im Wohnbereich verwendet werden.

Wichtige Hinweise zur Verwendung

Wenden Sie sich für weitere Auskünfte über Kontrollen am Gerät an Ihren Sony-Kundendienst oder -Händler.

Wenn das Gerät aus einer kalten Umgebung in einen warmen Raum gebracht wird oder die Umgebungstemperatur schnell ansteigt, kann sich auf der Oberfläche des Geräts bzw. im Inneren des Geräts Feuchtigkeit ansammeln (Kondensation). Schalten Sie in diesem Fall das Gerät aus, und warten Sie, bis die Kondensation verdunstet ist, ehe Sie das Gerät verwenden. Die Verwendung des Gerätes bei gebildetem Kondenswasser kann zu Beschädigungen führen.

Lüfter und Batterie des Geräts sind Verbrauchsmaterialien, die regelmäßig ersetzt werden müssen.

Wenn das Gerät bei Raumtemperatur betrieben wird, sollten die Teile ca. alle 5 Jahre ersetzt werden.

Diese Ersatzfristen stellen jedoch nur eine allgemeine Richtlinie und keine Garantie der Lebensdauer dieser Teile dar. Weitere Informationen zum Austausch von Komponenten erhalten Sie bei Ihrem Händler.

Die Lebensdauer des Netzteils und des Elektrolytkondensators beträgt bei normalen Betriebstemperaturen und normaler Verwendung etwa 5 Jahre (8 Stunden pro Tag; 25 Tage pro Monat). Falls die Nutzung die normale Nutzungshäufigkeit überschreitet, ist die Lebensdauer ggf. entsprechend geringer.

Der Batteriekontakt dieses Geräts (der Anschluss für Akkus und Netzteile) ist ein Verbrauchsteil. Das Gerät wird möglicherweise nicht richtig mit Strom versorgt, wenn die Stifte des Batteriekontakts durch Stöße oder Vibrationen verbogen oder deformiert sind, oder wenn sie aufgrund längerer Verwendung im Freien korrodiert sind.

Regelmäßige Kontrollen werden empfohlen, um richtige Funktion und lange Lebensdauer des Geräts sicherzustellen.

Merkmale

Der AXS-R7 ist ein tragbarer Memory Recorder, der AXS-Speicherkarten (A-Serie) als Aufzeichnungsmedium verwendet. Er verfügt über einen Adapter zum Anschluss an Camcorder wie den PMW-F5/F55 und den MPC-3610 (VENICE/CineAltaV). Aufnahme- und Wiedergabefunktionen können vom angeschlossenen Camcorder aus gesteuert werden.

Hinweise

- Für die Verbindung mit dem PMW-F5/F55 wird die PMW-F5/F55-Firmwareversion 8.0 oder höher benötigt.
- Bei Verwendung in Verbindung mit einem MPC-3610 muss die Firmwareversion des Geräts mit der des MPC-3610 übereinstimmen. Einzelheiten entnehmen Sie der Bedienungsanleitung des MPC-3610.

• Unterstützung für Funktionen mit hoher Bildrate (HFR)

- 4K-Aufnahmen mit 120 FPS
Unterstützt 4K-Aufnahmen bei 120 FPS, wenn ein PMW-F55 oder MPC-3610 angeschlossen ist. Durch Aufzeichnungen mit einer Systemfrequenz von 23.98 P werden 4K-Aufnahmen mit 5-facher Zeitlupe unterstützt.
- 6K-Aufnahmen mit 90 FPS
Unterstützt 6K-Aufnahmen bei 90 FPS, wenn ein MPC-3610 (VENICE/CineAltaV) angeschlossen ist. Für Aufnahmen mit hoher Bildrate ist eine High Frame Rate-Lizenz (CBKZ-3610H/3610HM/3610HW) erforderlich. Details entnehmen Sie der Bedienungsanleitung der MPC-3610 (VENICE/CineAltaV).

Hinweis

Verwenden Sie Speicherkarten der Typen AXS-A512S48 oder AXS-A1TS48 für RAW SQ-Aufnahmen mit 4K und 120 FPS, FPS X-OCN ST-Aufnahmen mit 4K und 120 FPS und für X-OCN-Aufnahmen mit 6K und 90 FPS. Details entnehmen Sie der Bedienungsanleitung der MPC-3610 (VENICE/CineAltaV).

• Aufnahme im neuen X-OCN-Format

Neben dem F55RAW-Aufnahmemodus unterstützt das Gerät auch Aufnahmen im neuen, effizienteren X-OCN-Aufnahmemodus.

• Bildpufferaufzeichnungsfunktion

Unterstützt die Aufnahme von Video- und Audiodaten vor Beginn des physischen Aufnahmestarts, indem stets im internen Speicher Daten für mehrere (bis zu 30) Sekunden zwischengespeichert werden.

Position und Funktion der Teile

Wenn Sie dieses Gerät verwenden, lesen Sie bitte die Bedienungsanleitung für den angeschlossenen Camcorder.

① Akkuhalterung

Für die Stromversorgung über einen Akku oder das Stromnetz (unter Verwendung eines Netzteils).

Verwenden Sie zur Sicherheit nur Akkus und Netzteile von Sony, die unten aufgelistet sind.

Akku: BP-FL75/BP-GL95B

Netzteil: AC-DN10A

Hinweise

- Laden Sie den Akku vor dem Einsetzen mit einem Ladegerät auf.
- Wenn der Akku gleich nach Gebrauch in noch warmem Zustand geladen wird, ist unter Umständen keine vollständige Ladung möglich.

② Akku-Entriegelungshebel

Drücken Sie auf diesen Hebel, um den Akku zu entriegeln, sodass dieser entfernt werden kann.

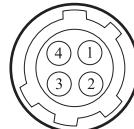
③ Entriegelungshebel

Drücken Sie die Entriegelungstaste, um den Hebel freizugeben, und heben Sie ihn dann an, wenn Sie das Gerät an einem Camcorder befestigen oder von diesem entfernen.

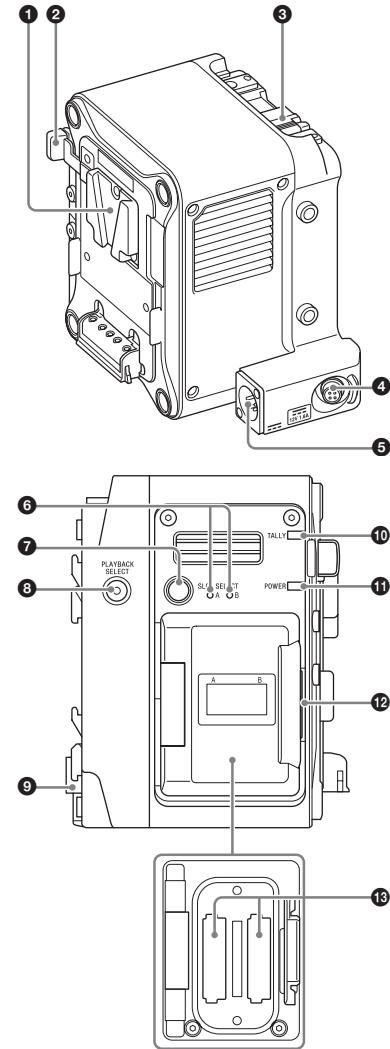
④ Anschluss DC OUT (4-polig)

Liefert 12 V DC-Versorgungsspannung für Peripheriegeräte wie Monitore oder LED-Leuchten. Über den DC OUT-Anschluss können auch ein REC-Tally-Signalausgang und ein REC-Triggersignaleingang angeschlossen werden.

4-polig, Buchse



- Außenansicht -



Hinweis

Trennen Sie stets den Akku und das DC IN-Anschlusskabel vom Gerät, ehe Sie andere Geräte an dieses Gerät anschließen oder von ihm trennen.

Nr.	Signal	IN/ OUT	Spezifikation
1	UNREG GND	—	GND für UNREG
2	REC TALLY	OUT	Open-Collector- Ausgang (Max. 50 mA) Niedrig: REC
3	REC TRIGGER	IN	Offen oder +5 V DC: Normal GND: Aktiv (REC)
4	UNREG +12 V OUT	OUT	Gleichstromaus- gang, +11 V bis 17 V

Hinweis

Schließen Sie am Anschluss DC OUT nur Geräte mit einer Nennbetriebsstromstärke von maximal 1,8 A an. Wenn ein Überstromzustand erkannt wird, wird die Ausgabe unterbrochen. Überprüfen Sie die Verbindung zu den Peripheriegeräten und schalten Sie die Stromversorgung wieder ein.

5 Anschluss DC IN

Liefert über das optionale Stromversorgungskabel Gleichspannung für das Gerät.

6 Zugriffsanzeigen A/B

Zeigt den Status der Speicherkarteneinschübe A und B an.

Rot: Zugriff auf die eingesetzte AXS-Speicherkarte

Grün: Bereitschaft (die geladene AXS-Speicherkarte ist bereit zur Aufnahme oder Wiedergabe)

Aus: Keine gültige Karte eingelegt

7 Taste SLOT SELECT

Wenn in Einschub A und Einschub B Speicherkarten geladen sind, drücken Sie diese Taste, um die zu verwendende Speicherkarte zu wählen.

8 Taste/LED PLAYBACK SELECT

Die Anzeige leuchtet, wenn die Wiedergabe aktiviert ist. Wenn die Anzeige nicht leuchtet, drücken Sie die Taste PLAYBACK SELECT, um die Wiedergabe zu aktivieren.

Die Wiedergabe wird vom angeschlossenen Camcorder aus gesteuert.

9 Kamerabefestigungsanschluss

Stellt eine Verbindung zu einem Camcorder für Signal und Stromversorgung her.

Hinweis

Wenn sich Staub oder andere Materialien am Kamerabefestigungsanschluss befinden, kann es zu Fehlern bei der Datenübertragung kommen. Wenn der Anschluss verschmutzt ist, reinigen Sie ihn mit einem Wattestäbchen.

10 TALLY-Leuchte

Leuchtet während der Aufnahme.

Blinkt bei einem Fehler oder einer Warnung. Die Hauptursachen werden im Folgenden angegeben. Andere mögliche Ursachen finden Sie im Benutzerhandbuch des angeschlossenen Camcorders.

Blinken (1 mal/Sekunde): Warnung für verbleibenden Speicherplatz (ca. 5 Minuten)

Blinken (4 mal/Sekunde): Kein Speicherplatz übrig, oder ein Fehler ist aufgetreten

11 POWER-Anzeige

Leuchtet, wenn Strom vom Camcorder geliefert wird.

12 Taste zum Öffnen der Speicherkarten-Steckplatzabdeckung

Drücken Sie diese Taste, um die Abdeckung zum Einsetzen oder Entfernen einer AXS-Speicherkarte zu öffnen.

13 AXS-Speicherkarteneinschübe A/B

Einschübe für AXS-Speicherkarten. Führen Sie eine AXS-Speicherkarte bis zum Anschlag in den Einschub ein. Das AXS-Logo muss dabei zum Akku zeigen.

Die folgenden AXS-Speicherkarten können im Gerät verwendet werden.

- AXS-A1TS24 (1 TB/2,4 Gbit/s)
- AXS-A512S24 (512 GB/2,4 Gbit/s)
- AXS-A256S24 (256 GB/2,4 Gbit/s)
- AXS-A1TS48 (1 TB/4,8 Gbit/s)
- AXS-A512S48 (512 GB/4,8 Gbit/s)

Verwendung mit einem Camcorder

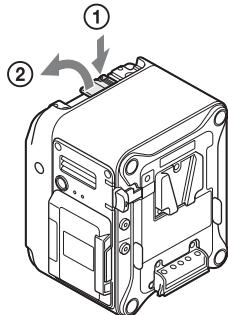
In diesem Abschnitt wird das Anschließen des Geräts an den PMW-F5/F55 beschrieben. Beim Anschließen des Geräts an den MPC-3610 beachten Sie die Bedienungsanleitung für den MPC-3610.

Anbringen an einen Camcorder

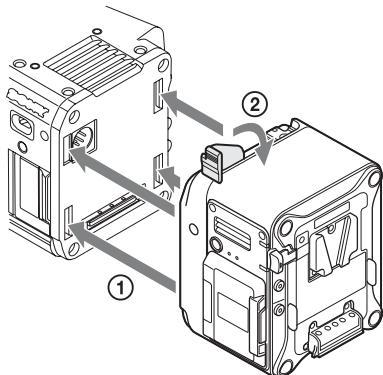
Hinweis

Schalten Sie den Camcorder vor dem Anbringen oder Entfernen des Geräts aus.

- 1 Drücken Sie die Entriegelungstaste am Gerät (1), um den Entriegelungshebel freizugeben. Schwenken Sie dann den Entriegelungshebel nach oben (2).



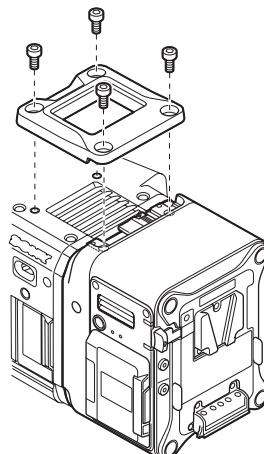
- 2 Führen Sie die Vorsprünge am Gerät in die Vertiefungen auf der Rückseite des Camcorders ein (1) und schwenken Sie den Entriegelungshebel nach unten (2).



Hinweise

- Befestigen Sie das Gerät, nachdem Sie den Entriegelungshebel hochgeklappt haben.
- Achten Sie vor dem Herunterklappen des Entriegelungshebels darauf, dass die vier Vorsprünge fest eingerastet sind. Wenn dies nicht der Fall ist, wird das Gerät möglicherweise nicht korrekt befestigt oder der Camcorder bzw. das Gerät beschädigt.

- 3 Schrauben Sie die mitgelieferte Kopfplatte mit einem 3/16"-Inbusschlüssel auf das Gerät und den Camcorder auf.



Abnehmen des Geräts von einem Camcorder

- 1 Schrauben Sie die Kopfplatte vom Gerät und vom Camcorder ab.

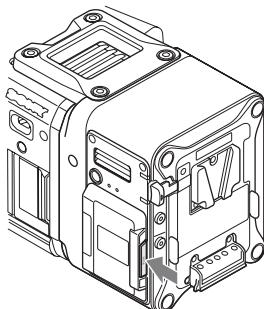
- 2 Drücken Sie die Entriegelungstaste und schwenken Sie den Entriegelungshebel hoch. Schieben Sie dann das Gerät nach oben und ziehen Sie es zu sich heraus.**

Hinweis

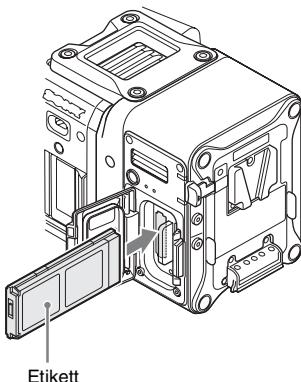
Halten Sie das Gerät beim Entfernen stets mit der Hand.

Einsetzen einer AXS-Speicherkarte

- 1 Drücken Sie die Taste zum Öffnen der Speicherkarten-Steckplatzabdeckung auf der rechten Seite, um die Abdeckung zu öffnen.**



- 2 Setzen Sie eine AXS-Speicherkarte in den Steckplatz ein. Das Etikett muss in die in der Abbildung gezeigte Richtung weisen.**



- 3 Schließen Sie die Abdeckung.**

Hinweis

Drücken Sie auf die Abdeckung, bis die Taste zum Öffnen der Speicherkarten-Steckplatzabdeckung sicher verriegelt ist.

Entnehmen einer AXS-Speicherkarte

- Öffnen Sie die Speicherkarten-Steckplatzabdeckung am Gerät und entnehmen Sie die AXS-Speicherkarte per Hand.**

Hinweis

Die Integrität der Daten ist nicht gewährleistet, wenn während des Zugriffs auf die Speicherkarte der Strom abgeschaltet oder die Speicherkarte entnommen wird. In diesem Fall können alle auf der Karte gespeicherten Daten verloren gehen. Überprüfen Sie stets, dass die ACCESS-Leuchte der Speicherkarte grün leuchtet oder erloschen ist, wenn Sie die Stromversorgung abschalten oder die Speicherkarte entfernen.

Spezifikationen

Allgemein

Spannungsversorgung

11 V bis 17 V Gleichspannung

Leistungsaufnahme

ca. 24 W (4K 59.94P)

Betriebstemperatur

0 °C bis 40 °C

Betriebsluftfeuchtigkeit

20% bis 90%

Lagertemperatur

-20 °C bis +60 °C

Abmessungen

106 x 135 x 93 mm

(Breite x Höhe x Tiefe)

(Siehe das Maßdiagramm auf der Rückseite dieses Dokuments.)

Gewicht

ca. 1,2 kg (ausgenommen mitgeliefertes Zubehör)

Eingabe-/Ausgabeanschlüsse

Erweiterungsschnittstelle

144-polig (1), mit Spannungsversorgung

Anschluss DC IN

4-poliger XLR-Stecker (1)

Anschluss DC OUT

4-polige runde Buchse (1)

Akkuschluss

5-polig (1)

Aufnahmeformat

Video

F55RAW-Format

X-OCN-Format

Audio

Linear PCM (48 kHz/24 Bit), 4-Kanal

Aufzeichnungs-/Wiedergabezeit

6K 1.85:1 (mit AXS-A512S48) (nur MPC-3610)

X-OCN XT: ca. 26 Minuten (23.98P)

X-OCN ST: ca. 37 Minuten (23.98P)

X-OCN LT: ca. 64 Minuten (23.98P)

6K 2.39:1 (mit AXS-A512S48) (nur MPC-3610)

X-OCN XT: ca. 33 Minuten (23.98P)

X-OCN ST: ca. 48 Minuten (23.98P)

X-OCN LT: ca. 82 Minuten (23.98P)

6K 3:2 (mit AXS-A512S48) (nur MPC-3610)

X-OCN XT: ca. 20 Minuten (23.98P)

X-OCN ST: ca. 30 Minuten (23.98P)

X-OCN LT: ca. 52 Minuten (23.98P)

6K 17:9 (mit AXS-A512S48) (nur MPC-3610)

X-OCN XT: ca. 26 Minuten (23.98P)

X-OCN ST: ca. 38 Minuten (23.98P)

X-OCN LT: ca. 65 Minuten (23.98P)

4K 2.39:1 (mit AXS-A512S48) (nur MPC-3610)

X-OCN XT: ca. 72 Minuten (23.98P)

X-OCN ST: ca. 105 Minuten (23.98P)

X-OCN LT: ca. 177 Minuten (23.98P)

4K 4:3 (mit AXS-A512S48) (nur MPC-3610)

X-OCN XT: ca. 41 Minuten (23.98P)

X-OCN ST: ca. 60 Minuten (23.98P)

X-OCN LT: ca. 102 Minuten (23.98P)

4K 6:5 (mit AXS-A512S48) (nur MPC-3610)

X-OCN XT: ca. 36 Minuten (23.98P)

X-OCN ST: ca. 53 Minuten (23.98P)

X-OCN LT: ca. 90 Minuten (23.98P)

4K 17:9 (mit AXS-A512S48)

RAW SQ: ca. 60 Minuten (23.98P)/

ca. 24 Minuten (59.94P)

X-OCN XT: ca. 57 Minuten (23.98P)

X-OCN ST: ca. 84 Minuten (23.98P)/

ca. 33 Minuten (59.94P)

X-OCN LT: ca. 142 Minuten (23.98P)/

ca. 56 Minuten (59.94P)

2K (mit AXS-A512S48)

RAW SQ: ca. 240 Minuten (23.98P)/

ca. 96 Minuten (59.94P)

X-OCN ST: ca. 333 Minuten (23.98P)/

ca. 135 Minuten (59.94P)

X-OCN LT: ca. 506 Minuten (23.98P)/

ca. 207 Minuten (59.94P)

Hinweis

Die Aufnahme-/Wiedergabezeit entspricht der Dauer einer einzelnen Clip-Aufnahme, die die Kapazität des Mediums ausfüllt. Je nach der Anzahl der gespeicherten Clips kann die tatsächliche Aufnahme-/Wiedergabezeit kürzer ausfallen.

Mitgeliefertes Zubehör

Obere Abdeckung (4-598-229-xx) (1)

Halteschrauben für obere Abdeckung
(4-562-604-xx) (4)

Bedienungsanleitung (1)

Garantie (1)

Konstruktive Änderungen, die dem technischen Fortschritt dienen, bleiben vorbehalten.

Hinweise

- Führen Sie immer eine Probeaufnahme aus, und bestätigen Sie, dass die Aufnahme erfolgreich war.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART, EINSCHLIESSLICH ABER NICHT BEGRENZT AUF KOMPENSATION ODER ERSTATTUNG, AUFGRUND VON FEHLFUNKTION DIESES GERÄTS ODER SEINER DATENTRÄGER, EXTERNEN SPEICHERSYSTEMEN ODER JEGLICHEN ANDEREN DATENGRÄGERN ODER SPEICHERSYSTEMEN ZUR AUFNAHME VON INHALTEN JEDER ART ÜBERNEHMEN.
- Bestätigen Sie vor dem Gebrauch immer, dass das Gerät richtig arbeitet. SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART, EINSCHLIESSLICH ABER NICHT BEGRENZT AUF KOMPENSATION ODER ERSTATTUNG, AUFGRUND VON VERLUST VON AKTUELLEN ODER ERWARTETEN PROFITEN DURCH FEHLFUNKTION DIESES GERÄTS ODER AUS JEGLICHEM ANDEREN GRUND, ENTWEDER WÄHREND DER GARANTIEFRIST ODER NACH ABLAUF DER GARANTIEFRIST, ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR ANSPRÜCHE JEDER ART VON DEN BENUTZERN DIESES GERÄTS ODER VON DRITTER SEITE ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR VERLUST, RETTUNG ODER WIEDERHERSTELLUNG VON DATEN IM INTERNEN SPEICHERSYSTEM, AUF AUFZEICHNUNGSMEDIEN, EXTERNEN SPEICHERSYSTEMEN ODER ANDEREN MEDIEN BZW. SPEICHERSYSTEMEN ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR DIE BEENDIGUNG ODER EINSTELLUNG VON DIENSTLEISTUNGEN BEZÜGLICH DIESES GERÄTS GLEICH AUS WELCHEM GRUND ÜBERNEHMEN.

Leggere attentamente questo manuale prima di utilizzare l'unità, e conservarlo per riferimenti futuri.

AVVERTENZA

Per ridurre il rischio di incendi o scosse elettriche, non esporre questo apparato alla pioggia o all'umidità.

Per evitare scosse elettriche, non aprire l'involucro. Per l'assistenza rivolgersi unicamente a personale qualificato.

ATTENZIONE

- Pericolo di esplosione in caso di sostituzione incorretta della batteria. Sostituire la batteria con una uguale o equivalente seguendo le raccomandazioni del produttore.
- Smaltire la batteria o il prodotto in conformità con le normative vigenti nella regione o paese di utilizzo. Non smaltire la batteria o il prodotto in forni ad alta temperatura o nel fuoco. Non tagliare né frantumare meccanicamente la batteria. Questo potrebbe causarne l'esplosione o dar luogo a incendi. Non esporre la batteria a pressioni atmosferiche estremamente basse. Questo potrebbe causare esplosioni o perdite di gas o liquidi infiammabili.
- Non esporre la batteria ad elevate temperature, come ad esempio sotto luce solare diretta o in prossimità di fiamme per evitare che possa prendere fuoco, esplodere o causare incendi. Non immergere né bagnare la batteria in acqua. Questo potrebbe causare scariche elettriche.

Evitare di installare l'apparecchio in uno spazio limitato, tipo in una libreria o in un mobiletto incassato.

AVVERTENZA

Le batterie non devono essere esposte a fonti di calore eccessivo come luce solare diretta, fuoco, ecc.

IMPORTANTE

La targhetta di identificazione è situata sul fondo.

Questo apparecchio non è idoneo per l'uso in ambienti in cui possono essere presenti bambini.

Per i clienti in Europa

Questo prodotto è destinato all'uso nei seguenti ambienti elettromagnetici: E2 (commerciali e industriali leggeri), E3 (esterni urbani) e E4 (ambienti EMC controllati, ad esempio studi televisivi).

Per i clienti in Europa, Australia e Nuova Zelanda

AVVERTENZA

Questo è un apparecchio compatibile con la classe A di CISPR 32 e come tale, in un ambiente residenziale, può causare interferenze radio.

L'apparecchio non deve essere utilizzato in aree residenziali.

Precauzioni per l'uso

Per ulteriori informazioni sui controlli, contattare il servizio tecnico o un rappresentante Sony.

Qualora l'unità venga spostata rapidamente da un ambiente freddo a uno caldo, oppure se la temperatura ambiente dovesse aumentare improvvisamente, è possibile che si formi umidità sulle superfici esterne dell'unità e/o al suo interno. Questo fenomeno è denominato condensazione. In tal caso, spegnere l'unità ed attendere la scomparsa della condensazione prima di riavivarla. L'utilizzo dell'unità mentre è presente condensazione può causare danni all'unità stessa.

La ventola e la batteria sono considerate componenti di consumo che dovranno essere sostituite periodicamente.

Se l'apparecchio viene utilizzato a temperatura ambiente, il ciclo normale di sostituzione è di circa 5 anni.

Tuttavia, ciò ha un valore puramente indicativo e non implica alcuna garanzia sulla durata di vita prevista di questi componenti. Per ulteriori informazioni sulla sostituzione dei componenti, rivolgersi al proprio rivenditore.

La vita utile prevista dell'adattatore CA e del condensatore elettrolitico è di circa 5 anni a temperature normali e in condizioni di utilizzo normale (8 ore al giorno per 25 giorni al mese). Se le condizioni di utilizzo eccedono i valori normali sopra indicati, la vita prevista si ridurrà proporzionalmente.

Il morsetto della batteria dell'apparecchio (il connettore per pacchi batteria e adattatori CA) è un prodotto di consumo.

Se i piedini del morsetto sono piegati e deformati a causa di urti o vibrazioni, o se vengono corrosi a causa di un uso prolungato all'aria aperta, l'alimentazione potrebbe non essere fornita correttamente.

Si consiglia di eseguire dei controlli periodici per assicurare il funzionamento corretto dell'apparecchio e prolungarne la vita utile.

IT

Caratteristiche

Il registratore portatile con memoria AXS-R7 utilizza schede di memoria AXS (solo serie A) come supporto per la registrazione. Dotato di un connettore a scatto, può essere montato su camcorder quali i modelli PMW-F5/F55 e MPC-3610 (VENICE/CineAltaV).

Consente l'esecuzione di operazioni di registrazione e riproduzione comandate dal camcorder connesso.

Note

- Per la connessione a PMW-F5/F55, è necessario l'utilizzo del firmware PMW-F5/F55 versione 8.0 o successiva.
- Se connesso a una videocamera MPC-3610, la versione del firmware dell'apparecchio deve essere la stessa di quella della videocamera MPC-3610. Per informazioni dettagliate, fare riferimento alle istruzioni per l'uso della videocamera MPC-3610.

• Supporto della funzione HFR (high frame rate)

- Registrazione 4K a 120 FPS

Quando connesso alle telecamere PMW-F55 o MPC-3610, supporta la registrazione in formato 4K a 120 fps. La registrazione slow motion 5x in formato 4K è supportata registrando con frequenza di sistema di 23.98P.

- Registrazione 6K a 90 FPS

Quando connesso a una telecamera MPC-3610 (VENICE/CineAltaV), supporta la registrazione in formato 6K a 90 fps. La ripresa in modalità High Frame Rate richiede una licenza High Frame Rate (CBKZ-3610H/3610HM/3610HW). Per informazioni dettagliate, fare riferimento alle Istruzioni per l'uso della telecamera MPC-3610 (VENICE/CineAltaV).

Nota

La registrazione nelle modalità 4K 120 FPS RAW SQ, 4K 120 FPS X-OCN ST e 6K 90 FPS X-OCN richiede l'utilizzo di schede di memoria AXS-A512S48 o AXS-A1TS48. Per informazioni dettagliate, fare riferimento alle Istruzioni per l'uso della telecamera MPC-3610 (VENICE/CineAltaV).

• Registrazione nel nuovo formato X-OCN

Oltre alla modalità di registrazione F55RAW, l'apparecchio supporta anche la registrazione nel nuovo e più efficiente formato X-OCN.

• Funzione Picture Cache

Memorizzando alcuni secondi di dati (massimo 30 secondi) nella cache di memoria interna, l'apparecchio consente la registrazione di dati video e audio ripresi prima del comando di avvio della registrazione.

Posizione e funzione dei componenti

Per l'utilizzo di questo apparecchio fare riferimento anche alle istruzioni per l'uso del camcorder connesso.

① Sede di aggancio del pacco batteria

Consente l'alimentazione da un pacco batteria o da una sorgente di alimentazione CA mediante un adattatore CA.

Per sicurezza, utilizzare esclusivamente i seguenti pacchi batterie e adattatori CA Sony.

Pacco batteria: BP-FL75/BP-GL95B

Adattatore CA: AC-DN10A

Note

- Prima dell'installazione, caricare il pacco batteria utilizzando un carica-batterie adatto.
- Il pacco batteria potrebbe non ricaricarsi completamente se viene ricaricato immediatamente dopo l'uso, mentre è ancora caldo.

② Levetta di rilascio della batteria

Premere per rilasciare il dispositivo di blocco per consentire la rimozione del pacco batteria.

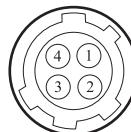
③ Levetta di rilascio

Per montare l'apparecchio su un camcorder o per smontare l'apparecchio da un camcorder, premere il pulsante di rilascio per sbloccare la levetta, quindi sollevare la levetta.

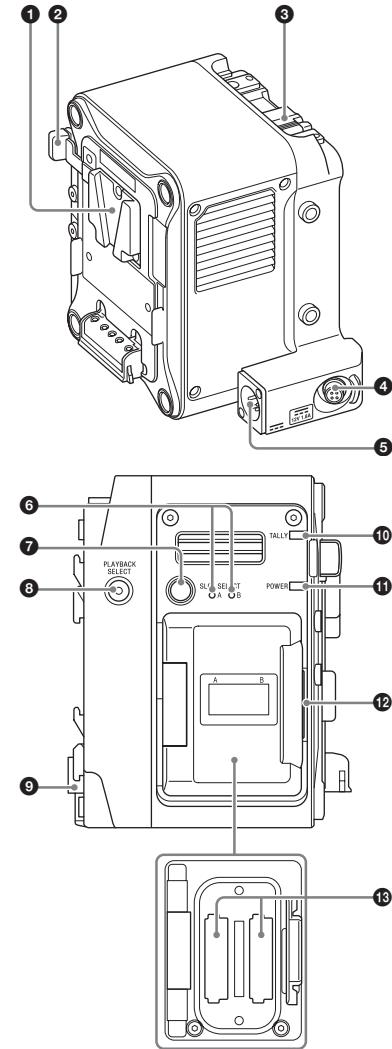
④ Connettore DC OUT (4 pin)

Fornisce alimentazione 12 Vcc a dispositivi periferici, ad esempio un monitor o una lampada LED. Il connettore DC OUT può essere utilizzato anche per l'uscita di un segnale di tally REC e l'ingresso di un segnale di trigger REC.

4 pin, femmina



- Vista dall'esterno -



Nota

Scollegare sempre il pacco batteria e il cavo di alimentazione CC dal connettore DC IN prima di collegare o scollegare da questo apparecchio un altro dispositivo.

N.	Segnale	I/O	Descrizione
1	UNREG GND	-	GND per UNREG
2	REC TALLY	OUT	Uscita a collettore aperto (Max. 50 mA) Basso: REC
3	REC TRIGGER	IN	Aperto o +5 V DC: Normale GND: Attivo (REC)
4	UNREG +12 V OUT	OUT	Uscita da +11 Vcc a 17 Vcc

Nota

Collegare al connettore DC OUT unicamente dispositivi con un assorbimento di corrente non superiore a 1,8 A. Qualora si rilevi una condizione di sovraccorrente, la fornitura di alimentazione si interrompe. Controllare la connessione con i dispositivi periferici e riaccendere l'alimentatore.

5 Connettore DC IN

Consente di fornire alimentazione CC all'apparecchio mediante il cavo di alimentazione CC opzionale.

6 Indicatori di accesso A/B

Indicano lo stato degli slot per schede A e B.

Rosso: Accesso alla scheda di memoria AXS inserita in corso

Verde: Standby (la scheda di memoria AXS montata è pronta per la registrazione o la riproduzione)

Spento: Non è inserita nessuna scheda di memoria valida

7 Pulsante SLOT SELECT

Se sono montate schede di memoria in entrambi gli slot A e B, utilizzare questo pulsante per scegliere la scheda di memoria da utilizzare.

8 Pulsante/indicatore PLAYBACK SELECT

L'indicatore è illuminato quando la riproduzione è abilitata. Se non è illuminato, premere il pulsante PLAYBACK SELECT per abilitare la riproduzione.

La riproduzione è comandata dal camcorder connesso.

9 Connettore di montaggio camcorder

Permette il collegamento a un camcorder e fornisce sia il segnale che l'alimentazione.

Nota

Se è presente sporco o polvere sul connettore di montaggio camcorder potrebbero verificarsi errori nel trasferimento dei dati. Se il connettore è sporco, pulirlo con un batuffolo di cotone.

10 Spia TALLY

Si illumina durante la registrazione.

Lampeggiante quando si verifica una condizione di errore o di avvertimento. Di seguito si indicano le cause principali. Per altre cause fare riferimento al manuale per l'uso del camcorder connesso.

Lampeggiante (1 volta/sec): Avviso

supporto disponibile rimanente (circa 5 minuti)

Lampeggiante (4 volte/sec): Nessun

supporto disponibile rimanente o si è verificato un errore.

11 Indicatore POWER

Si illumina quando l'alimentazione viene fornita dal camcorder.

12 Pulsante di apertura del coperchietto degli slot delle schede di memoria

Premere questo pulsante per aprire il coperchietto e consentire l'inserimento o la rimozione di una scheda di memoria AXS.

13 Slot A/B per schede di memoria AXS

Slot per l'inserimento di schede di memoria AXS. Inserire completamente la scheda di memoria AXS nello slot, con il logo AXS rivolto verso la batteria.

L'apparecchio consente l'utilizzo delle seguenti schede di memoria AXS:

- AXS-A1TS24 (1 TB/2,4 Gbps)
- AXS-A512S24 (512 GB/2,4 Gbps)
- AXS-A256S24 (256 GB/2,4 Gbps)
- AXS-A1TS48 (1 TB/4,8 Gbps)
- AXS-A512S48 (512 GB/4,8 Gbps)

Utilizzo con un camcorder

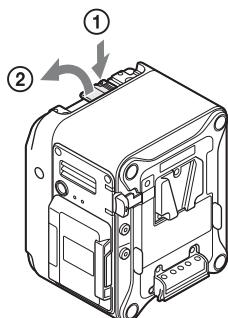
Questa sezione descrive il montaggio su camcorder modello PMW-F5/F55. Per informazioni sul montaggio su videocamera MPC-3610, fare riferimento alle Istruzioni per l'uso della videocamera MPC-3610.

Montaggio sul camcorder

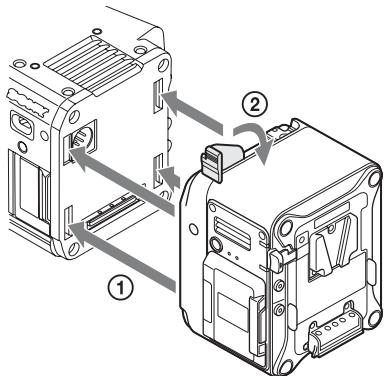
Nota

Spegnere sempre il camcorder prima di montare o smontare l'apparecchio.

- 1 Premere il pulsante di rilascio (①) sull'apparecchio per far scattare la levetta di rilascio, quindi sollevare in posizione verticale la levetta di rilascio (②).



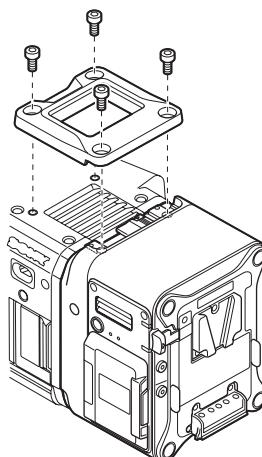
- 2 Inserire le guide dell'apparecchio nelle apposite scanalature del pannello posteriore del camcorder (①), quindi abbassare la levetta di rilascio (②).



Note

- Montare l'apparecchio solo dopo aver sollevato la levetta di rilascio.
- Controllare che le quattro guide siano completamente inserite prima di abbassare la levetta di rilascio. Se non sono completamente inserite, l'apparecchio potrebbe risultare non montato correttamente oppure si potrebbero causare danni al camcorder o all'apparecchio stesso.

- 3 Avvitare sull'apparecchio e sul camcorder la piastrina superiore fornita (usare chiave per vite a testa cava esagonale da 3/16 di poll.).



Rimozione dal camcorder

- 1 Rimuovere la piastrina superiore dall'apparecchio e dal camcorder.

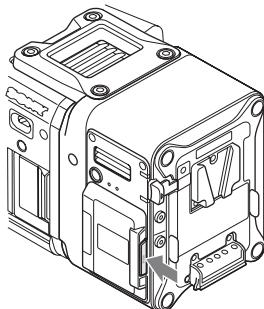
- 2 Premere il pulsante di rilascio e sollevare la levetta di rilascio, quindi estrarre l'apparecchio facendolo scorrere verso l'alto allo stesso tempo.**

Nota

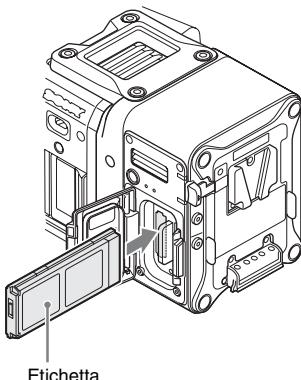
Sostenere sempre l'apparecchio con la mano durante la rimozione.

Inserimento di una scheda di memoria AXS

- 1 Premere il pulsante di apertura del coperchietto degli slot delle schede di memoria sul lato destro per aprire il coperchietto.**



- 2 Inserire una scheda di memoria AXS nello slot facendo attenzione che l'etichetta sia rivolta nella direzione indicata in figura.**



- 3 Chiudere il coperchietto.**

Nota

Spingere il coperchietto fino al blocco completo del pulsante di apertura del coperchietto degli slot delle schede di memoria.

Rimozione di una scheda di memoria AXS

- Aprire il coperchietto degli slot delle schede di memoria ed estrarre la scheda di memoria AXS con la mano.**

Nota

Non è possibile garantire l'integrità dei dati qualora venga interrotta l'alimentazione o venga rimossa la scheda di memoria durante l'accesso alla scheda stessa. Tutti i dati presenti sulla scheda potrebbero andare perduti. Controllare sempre che l'indicatore ACCESS della scheda di memoria sia illuminato con luce verde o sia spento prima di spegnere l'apparecchio o rimuovere la scheda di memoria.

Caratteristiche tecniche

Generali

Alimentazione

Da 11 Vcc a 17 Vcc

Potenza assorbita

Circa 24 W (4K 59.94P)

Temperatura di utilizzo

Da 0 °C a 40 °C

Umidità di utilizzo

Da 20% a 90%

Temperatura di immagazzinamento

Da -20 °C a +60 °C

Dimensioni

106 × 135 × 93 mm (larghezza / altezza / profondità)
(Fare riferimento al diagramma dimensionale sul retro di questo documento.)

Peso

Circa 1,2 kg (eccetto accessori forniti)

Connettori di ingresso e di uscita

Connettore di interfaccia di estensione

144 pin (1), fornisce alimentazione

Connettore DC IN

XLR 4 pin, maschio (1)

Connettore DC OUT

Tipo rotondo 4 pin, femmina (1)

Connettore della batteria

5 pin (1)

Formato di registrazione

Video

Formato F55RAW

Formato X-OCN

Audio

PCM lineare (48 kHz/24 bit), 4 canali

Tempo di registrazione/riproduzione

6K 1.85:1 (utilizzando AXS-A512S48) (solo MPC-3610)

X-OCN XT: Circa 26 minuti (23.98P)

X-OCN ST: Circa 37 minuti (23.98P)

X-OCN LT: Circa 64 minuti (23.98P)

6K 2.39:1 (utilizzando AXS-A512S48) (solo MPC-3610)

X-OCN XT: Circa 33 minuti (23.98P)

X-OCN ST: Circa 48 minuti (23.98P)

X-OCN LT: Circa 82 minuti (23.98P)

6K 3:2 (utilizzando AXS-A512S48)

(solo MPC-3610)

X-OCN XT: Circa 20 minuti (23.98P)

X-OCN ST: Circa 30 minuti (23.98P)

X-OCN LT: Circa 52 minuti (23.98P)

6K 17:9 (utilizzando AXS-A512S48) (solo MPC-3610)

X-OCN XT: Circa 26 minuti (23.98P)

X-OCN ST: Circa 38 minuti (23.98P)

X-OCN LT: Circa 65 minuti (23.98P)

4K 2.39:1 (utilizzando AXS-A512S48) (solo MPC-3610)

X-OCN XT: Circa 72 minuti (23.98P)

X-OCN ST: Circa 105 minuti (23.98P)

X-OCN LT: Circa 177 minuti (23.98P)

4K 4:3 (utilizzando AXS-A512S48) (solo MPC-3610)

X-OCN XT: Circa 41 minuti (23.98P)

X-OCN ST: Circa 60 minuti (23.98P)

X-OCN LT: Circa 102 minuti (23.98P)

4K 6:5 (utilizzando AXS-A512S48) (solo MPC-3610)

X-OCN XT: Circa 36 minuti (23.98P)

X-OCN ST: Circa 53 minuti (23.98P)

X-OCN LT: Circa 90 minuti (23.98P)

4K 17:9 (con scheda AXS-A512S48)

RAW SQ: Circa 60 minuti (23.98P)/

Circa 24 minuti (59.94P)

X-OCN XT: Circa 57 minuti (23.98P)

X-OCN ST: Circa 84 minuti (23.98P)/

Circa 33 minuti (59.94P)

X-OCN LT: Circa 142 minuti (23.98P)/

Circa 56 minuti (59.94P)

2K (con scheda AXS-A512S48)

RAW SQ: Circa 240 minuti (23.98P)/

Circa 96 minuti (59.94P)

X-OCN ST: Circa 333 minuti (23.98P)/

Circa 135 minuti (59.94P)

X-OCN LT: Circa 506 minuti (23.98P)/

Circa 207 minuti (59.94P)

Nota

Il tempo massimo di registrazione/riproduzione è equivalente alla durata di un unico clip registrato che riempie completamente il supporto. Se vengono registrati più clip, il tempo di registrazione complessivo potrebbe risultare inferiore.

Accessori forniti

Piastrella superiore (4-598-229-xx) (1)

Viti di fissaggio della piastrella superiore

(4-562-604-xx) (4)

Istruzioni per l'uso (1)

Garanzia (1)

Disegno e caratteristiche tecniche soggetti a cambiamenti senza preavviso.

Note

- Eseguire sempre una registrazione di prova, e verificare che il contenuto sia stato registrato correttamente.
LA SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO, COMPRESI, MA SENZA LIMITAZIONE A, RISARCIMENTI O RIMBORSI A CAUSA DI GUASTI DI QUESTO APPARECCHIO O DEI SUOI SUPPORTI DI REGISTRAZIONE, SISTEMI DI MEMORIZZAZIONE ESTERNA O QUALSIASI ALTRO SUPPORTO O SISTEMA DI MEMORIZZAZIONE PER REGISTRARE CONTENUTI DI QUALSIASI TIPO.
- Verificare sempre che l'apparecchio stia funzionando correttamente prima di usarlo.
LA SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO, COMPRESI, MA SENZA LIMITAZIONE A, RISARCIMENTI O RIMBORSI A CAUSA DELLA PERDITA DI PROFITTI ATTUALI O PREVISTI DOVUTA A GUASTI DI QUESTO APPARECCHIO, SIA DURANTE IL PERIODO DI VALIDITÀ DELLA GARANZIA SIA DOPO LA SCADENZA DELLA GARANZIA, O PER QUALUNQUE ALTRA RAGIONE.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER RICHIESTE O RICORSI DI NESSUN TIPO PRESENTATI DA UTENTI DI QUESTO APPARATO O DA TERZI.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER LA PERDITA, RIPARAZIONE O RIPRODUZIONE DEI DATI REGISTRATI SUL SISTEMA DI MEMORIZZAZIONE INTERNO, SU SUPPORTI DI REGISTRAZIONE, SU SISTEMI DI MEMORIZZAZIONE ESTERNI, O SU QUILASIASI ALTRO TIPO DI SUPPORTO O SISTEMA DI MEMORIZZAZIONE.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER LA CANCELLAZIONE O LA MANCATA CONTINUAZIONE PER QUILASIASI CAUSA O CIRCOSTANZA DI SERVIZI CORRELATI A QUESTO APPARATO.

Antes de poner en funcionamiento la unidad, lea detenidamente este manual y consérvelo para referencias futuras.

ADVERTENCIA

Para reducir el riesgo de electrocución, no exponga este aparato a la lluvia ni a la humedad.

Para evitar descargas eléctricas, no abra el aparato. Solicite asistencia técnica únicamente a personal especializado.

PRECAUCIÓN

- Peligro de explosión si se sustituye la batería por una del tipo incorrecto. Reemplace la batería solamente por otra del mismo tipo o de un tipo equivalente recomendado por el fabricante.
- Cuando deseche la batería o el producto, debe cumplir con la legislación de su área o país. No deseche la batería o el producto en el fuego o en un horno caliente, ni la corte o aplaste mecánicamente. Podría explotar o provocar un incendio. No someta a la batería a una presión de aire extremadamente baja ya que podría dar lugar a una explosión o a la fuga de gas o líquido inflamable.
- No coloque la batería en un lugar donde la temperatura sea elevada; por ejemplo, bajo la luz directa del sol o cerca del fuego. Podría prenderse, explotar o provocar un incendio. No sumerja ni humedezca la batería con agua o agua de mar. Podría producirse una descarga eléctrica.

No instale el aparato en un lugar estrecho como en una biblioteca o mueble integrado.

ADVERTENCIA

No se deben exponer las baterías a una fuente de calor excesivo como la luz del sol, el fuego o similar.

IMPORTANTE

La placa de características está situada en la parte inferior.

Este equipo no debe utilizarse en lugares donde haya niños.

Para los clientes de Europa

Este producto ha sido diseñado para utilizarse en los entornos electromagnéticos siguientes: E2 (zona comercial e industrial ligera), E3 (exteriores urbanos), y E4 (entorno con EMC controlada, p. ej., estudio de televisión).

Para los clientes de Europa, Australia y Nueva Zelanda

ADVERTENCIA

Éste es un equipo conforme con los requisitos de la clase A de la norma CISPR 32. En un entorno residencial, este equipo puede causar interferencias radioeléctricas.

Este dispositivo no debe utilizarse en zonas residenciales.

Precauciones de uso

Si la unidad se lleva de repente de un lugar frío a uno cálido o si la temperatura ambiente sufre un aumento repentino, es posible que se acumule humedad en la superficie exterior o interior de la unidad. Este fenómeno se conoce como condensación. Si se produce condensación, apague la unidad y espere a que se evapore antes de ponerla en marcha. No la utilice en ese estado, ya que podría dañarla.

El ventilador y la batería son consumibles que deben sustituirse periódicamente.

Si utiliza la unidad a temperatura ambiente, el ciclo de sustitución normal será de 5 años aproximadamente.

Sin embargo, esto representa solo una directriz general y no constituye ninguna garantía de su vida útil. Para obtener más información acerca de la sustitución de componentes, póngase en contacto con el distribuidor.

La vida útil del adaptador de CA y del condensador electrolítico es de unos 5 años con las temperaturas de funcionamiento habituales y un uso normal (8 horas al día, 25 días al mes). Si el uso supera la frecuencia normal indicada, es posible que la vida útil se vea reducida.

La terminal de la batería de esta unidad (el conector para paquetes de pilas y adaptadores de CA) es una parte consumible.

Puede que la unidad no funcione correctamente si los contactos de las pilas están doblados o deformados debido a algún golpe o a vibraciones o si se han corroído debido a un uso prolongado en el exterior.

Se recomienda realizar inspecciones periódicas para que la unidad continúe funcionando correctamente y para prolongar su vida útil. Contacte con el servicio de asistencia técnica de Sony o con el responsable de ventas para obtener más información sobre las inspecciones.

Características

El AXS-R7 es una grabadora de memoria portátil que utiliza las tarjetas de memoria AXS (solo de la serie A) como soporte de grabación. Cuenta con un conector alterno para la conexión de videocámaras, como la PMW-F5/F55 y MPC-3610 (VENICE/CineAltaV).

Admite operaciones de grabación y reproducción controladas desde la videocámara conectada.

Notas

- Se requiere la versión de firmware 8.0 de la PMW-F5/F55 o posterior para la conexión con la PMW-F5/F55.
- Cuando se conecta a una MPC-3610, la versión de firmware de la unidad debe coincidir con la versión de la MPC-3610. Para obtener más información, consulte las instrucciones de funcionamiento de la MPC-3610.

• Compatibilidad de la función de frecuencia de imágenes alta (HFR)

- Grabación de 4K a 120 FPS

Admite la grabación de 4K a 120 FPS cuando se conecta a una PMW-F55 o MPC-3610. La grabación de 4K a cámara 5 veces más lenta se admite mediante la grabación en una frecuencia de sistema de 23.98P.

- Grabación de 6K a 90 FPS

Admite la grabación de 6K a 90 FPS cuando se conecta a una MPC-3610 (VENICE/CineAltaV). Se necesita una licencia High Frame Rate (CBKZ-3610H/3610HM/3610HW) para la grabación de frecuencia de imágenes alta. Para obtener más información, consulte las instrucciones de funcionamiento de la MPC-3610 (VENICE/CineAltaV).

Nota

Utilice las tarjetas de memoria AXS-A512S48 o AXS-A1TS48 para la grabación de 4K a 120 FPS en formato RAW SQ, 4K a 120 FPS en formato X-OCN ST o 6K a 90 FPS en formato X-OCN. Para obtener más información, consulte las instrucciones de funcionamiento de la MPC-3610 (VENICE/CineAltaV).

• Grabación en el nuevo formato X-OCN

Además del modo de grabación F55RAW, también admite la grabación en el nuevo modo de grabación X-OCN, más eficiente.

• Función de almacenamiento de imágenes en caché

Admite la grabación de datos de vídeo y audio que se hayan capturado antes de iniciar la grabación físicamente mediante el almacenaje continuo en caché de varios segundos (hasta 30 segundos) de datos en la memoria interna.

Ubicación y función de las piezas

Consulte las instrucciones de funcionamiento de la videocámara conectada cuando utilice esta unidad.

① Montaje de la batería

Suministra energía desde una batería o desde una fuente de alimentación de CA a través de un adaptador de CA.

Por su seguridad, utilice sólo las baterías y los adaptadores de CA Sony que se enumeran a continuación.

Batería: BP-FL75/BP-GL95B

Adapador de CA: AC-DN10A

Notas

- Antes de la instalación, cargue la batería mediante un cargador de baterías.
- Si se carga la batería inmediatamente después de utilizarla, cuando la temperatura de la batería es alta, es posible que no se pueda recargar por completo.

② Palanca de liberación de la batería

Presiónela para liberar el bloqueo, lo que permite extraer la batería.

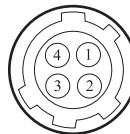
③ Palanca de liberación

Pulse el botón de liberación para desbloquearla y, a continuación, levante la palanca cuando acople la unidad a la videocámara y cuando retire la unidad de la videocámara.

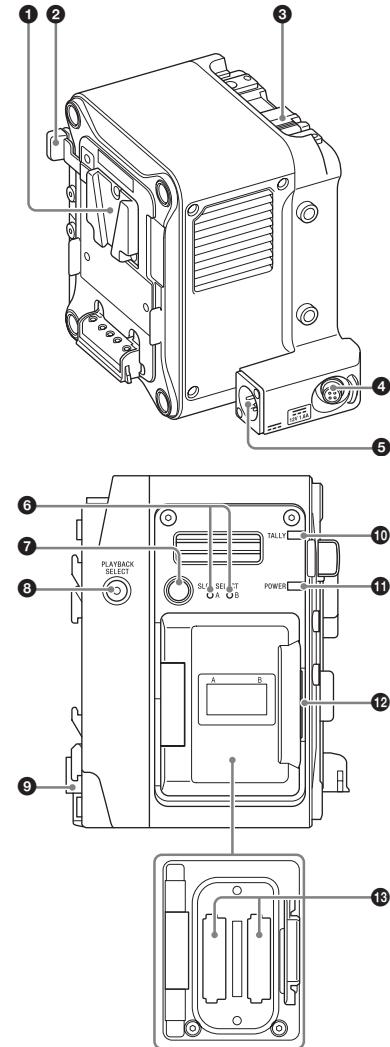
④ Conector DC OUT (4 contactos)

Suministra 12 V de CC de potencia a los dispositivos periféricos, por ejemplo, a un monitor o una luz LED. También se pueden conectar una salida de señal del Indicador REC y una entrada de señal del Activador REC a través del conector DC OUT.

4 contactos, hembra



- Vista externa -



Nota

Desconecte siempre la batería y el cable de alimentación de CC del conector DC IN antes de conectar o desconectar otros dispositivos a, o desde, esta unidad.

N.º de señal	E/S	Especificación
1 UNREG GND	—	GND para UNREG
2 REC TALLY	OUT	Salida del colector abierto (máx. 50 mA) Bajo: REC
3 REC TRIGGER	IN	Abierto o +5 V de CC: Normal GND: Activo (REC)
4 UNREG +12 V	OUT	Salida de +11 V a 17 V de CC

Nota

Conecte solo los dispositivos que tengan un consumo de corriente nominal de 1,8 A o inferior al conector DC OUT. Si se detecta un estado de sobretensión, la salida se detiene. Compruebe la conexión con los dispositivos periféricos y, a continuación, vuelva a encender la fuente de alimentación.

5 Conector DC IN

Suministra CC de potencia a la unidad mediante el uso del cable de alimentación de energía de CC opcional.

6 Lámparas de acceso A/B

Indica el estado de las ranuras A y B para tarjetas.

Rojo: se accede a la tarjeta de memoria AXS insertada

Verde: estado de Espera (la tarjeta de memoria AXS montada está lista para la reproducción/grabación)

Desactivado: no se ha insertado ninguna tarjeta de memoria válida

7 Botón SLOT SELECT

Cuando las tarjetas de memoria estén montadas en ambas ranuras A y B para tarjetas, pulse este botón y seleccione la tarjeta de memoria que desee utilizar.

8 Botón/Indicador PLAYBACK SELECT

El indicador se ilumina cuando se habilita la reproducción. Si no está iluminado, pulse el botón PLAYBACK SELECT para habilitar la reproducción.

La reproducción se controla desde la videocámara conectada.

9 Conector de montaje de la cámara

Se conecta a la videocámara para proporcionar tanto señales como energía.

Nota

Puede producirse un error de transferencia de datos si hay polvo o cualquier otra sustancia adherida al conector de montaje de la cámara. Si el conector está sucio, límpielo con un bastoncillo de algodón.

10 Lámpara TALLY

Se ilumina cuando la grabación está en curso. Parpadea cuando se produce un error o una condición de advertencia. Las causas principales se indican a continuación. Para otras causas, consulte el manual de funcionamiento de la videocámara conectada.

Parpadeo (1 vez/segundo): advertencia de memoria restante (unos 5 minutos)

Parpadeo (4 veces/segundo): no queda memoria restante o se ha producido un error

11 Indicador POWER

Se ilumina cuando se suministra energía desde la videocámara.

12 Botón de apertura de la tapa de la ranura de memoria

Presione para abrir la tapa cuando inserte/extraga una tarjeta de memoria AXS.

13 Ranuras A/B para tarjetas de memoria AXS

Ranuras de inserción para tarjetas de memoria AXS. Inserte una tarjeta de memoria AXS hasta el fondo en la ranura con la marca del logotipo AXS orientada hacia la batería.

Las siguientes tarjetas de memoria AXS se pueden utilizar en la unidad.

- AXS-A1TS24 (1 TB/2,4 Gbps)
- AXS-A512S24 (512 GB/2,4 Gbps)
- AXS-A256S24 (256 GB/2,4 Gbps)
- AXS-A1TS48 (1 TB/4,8 Gbps)
- AXS-A512S48 (512 GB/4,8 Gbps)

Uso con una videocámara

Esta sección describe la conexión con la PMW-F5/F55.

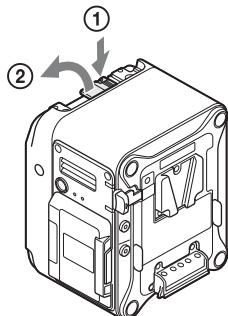
Cuando conecte la unidad a la MPC-3610, consulte las instrucciones de funcionamiento de la MPC-3610.

Acoplamiento a una videocámara

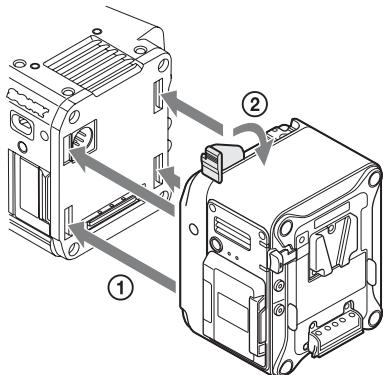
Nota

Apague la videocámara antes de acoplar/retirar la unidad.

- Pulse el botón de liberación de la unidad (①) para desplegar la palanca de liberación y, a continuación, levántela hasta que apunte hacia arriba (②).



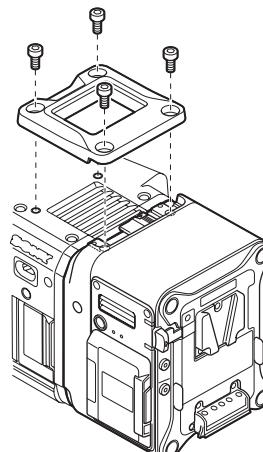
- Inserte las pestañas de la unidad en las muescas de la superficie trasera de la videocámara (①) y baje la palanca de liberación (②).



Notas

- Acople la unidad después de levantar la palanca de liberación.
- Compruebe que las cuatro pestañas estén sujetas de forma segura antes de bajar la palanca de liberación. Si no están bien sujetas, es posible que la unidad no quede acoplada correctamente o que se dañe la videocámara o la unidad.

- Atornille la placa superior proporcionada sobre la unidad y la videocámara (llave de cabeza hexagonal de tamaño 3/16").



Extracción de la unidad de la videocámara

- Retire la placa superior de la unidad y la videocámara.

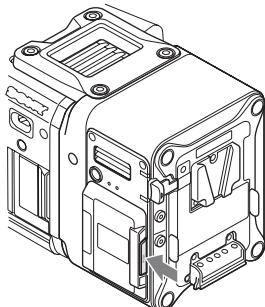
- 2** Pulse el botón de liberación y levante la palanca de liberación, a continuación, deslice la unidad hacia arriba y tire de ella hacia usted.

Nota

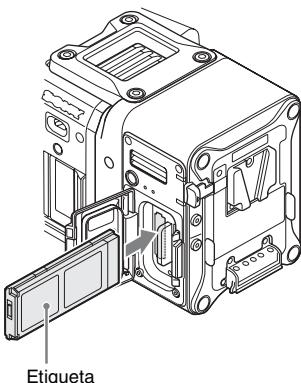
Sujete siempre la unidad con la mano durante la extracción.

Inserción de una tarjeta de memoria AXS

- 1** Pulse el lado derecho del botón de apertura de la tapa de la ranura de memoria para abrir la tapa.



- 2** Inserte una tarjeta de memoria AXS en la ranura para tarjetas con la etiqueta orientada hacia la dirección que se muestra en el diagrama.



- 3** Cierre la tapa.

Nota

Presione la tapa hacia dentro hasta que el botón de apertura de la tapa de la ranura de memoria esté bloqueado de forma segura.

Extracción de una tarjeta de memoria AXS

- Abra la tapa de la ranura de memoria de la unidad y extraiga la tarjeta de memoria AXS con la mano.**

Nota

No se garantiza la integridad de los datos si se apaga la alimentación o si se extrae la tarjeta de memoria mientras se accede a ella. Es posible que se destruyan todos los datos que estén grabados en la tarjeta. Compruebe siempre que la lámpara ACCESS de la tarjeta de memoria esté iluminada en verde o desactivada cuando apague la alimentación o extraiga la tarjeta de memoria.

Especificaciones

Generales

Requisitos de alimentación

De 11 V a 17 V de CC

Consumo de energía

Aprox. 24 W (4K 59.94P)

Temperatura de funcionamiento

De 0 °C a 40 °C

Humedad de funcionamiento

Del 20% al 90%

Temperatura de almacenamiento

De -20 °C a +60 °C

Dimensiones

106 × 135 × 93 mm

(anchura / altura / profundidad)

(Consulte el diagrama de dimensiones situado en la parte trasera de este documento.)

Masa

Aprox. 1,2 kg (excepto accesorios suministrados)

Conectores de entrada/salida

Conector de interfaz de extensión

144 contactos (1), suministra alimentación

Conector DC IN

XLR de 4 contactos, macho (1)

Conector DC OUT

Tipo redondo de 4 contactos, hembra (1)

Conector de batería

5 contactos (1)

Formato de grabación

Vídeo

Formato F55RAW

Formato X-OCN

Audio

PCM lineal (48 kHz/24 bits), 4 canales

Tiempo de grabación/reproducción

6K 1.85:1 (con AXS-A512S48) (solo MPC-3610)

X-OCN XT: aprox. 26 minutos (23.98P)

X-OCN ST: aprox. 37 minutos (23.98P)

X-OCN LT: aprox. 64 minutos (23.98P)

6K 2.39:1 (con AXS-A512S48) (solo

MPC-3610)

X-OCN XT: aprox. 33 minutos (23.98P)

X-OCN ST: aprox. 48 minutos (23.98P)

X-OCN LT: aprox. 82 minutos (23.98P)

6K 3:2 (con AXS-A512S48) (solo MPC-3610)

X-OCN XT: aprox. 20 minutos (23.98P)

X-OCN ST: aprox. 30 minutos (23.98P)

X-OCN LT: aprox. 52 minutos (23.98P)

6K 17:9 (con AXS-A512S48) (solo MPC-3610)

X-OCN XT: aprox. 26 minutos (23.98P)

X-OCN ST: aprox. 38 minutos (23.98P)

X-OCN LT: aprox. 65 minutos (23.98P)

4K 2.39:1 (con AXS-A512S48) (solo

MPC-3610)

X-OCN XT: aprox. 72 minutos (23.98P)

X-OCN ST: aprox. 105 minutos (23.98P)

X-OCN LT: aprox. 177 minutos (23.98P)

4K 4:3 (con AXS-A512S48) (solo MPC-3610)

X-OCN XT: aprox. 41 minutos (23.98P)

X-OCN ST: aprox. 60 minutos (23.98P)

X-OCN LT: aprox. 102 minutos (23.98P)

4K 6:5 (con AXS-A512S48) (solo MPC-3610)

X-OCN XT: aprox. 36 minutos (23.98P)

X-OCN ST: aprox. 53 minutos (23.98P)

X-OCN LT: aprox. 90 minutos (23.98P)

4K 17:9 (con AXS-A512S48)

RAW SQ: aprox. 60 minutos (23.98P)/

aprox. 24 minutos (59.94P)

X-OCN XT: aprox. 57 minutos (23.98P)

X-OCN ST: aprox. 84 minutos (23.98P)/

aprox. 33 minutos (59.94P)

X-OCN LT: aprox. 142 minutos (23.98P)/

aprox. 56 minutos (59.94P)

2K (con AXS-A512S48)

RAW SQ: aprox. 240 minutos (23.98P)/

aprox. 96 minutos (59.94P)

X-OCN ST: aprox. 333 minutos (23.98P)/

aprox. 135 minutos (59.94P)

X-OCN LT: aprox. 506 minutos (23.98P)/

aprox. 207 minutos (59.94P)

Nota

El tiempo de grabación/reproducción es equivalente a la duración de la grabación de un clip individual que llena el espacio de almacenamiento de la memoria. El tiempo de grabación/reproducción puede acortarse, según el número de clips grabados.

Accesorios suministrados

Tapa superior (4-598-229-xx) (1)

Tornillos de sujeción de la tapa superior
(4-562-604-xx) (4)

El diseño y las especificaciones están sujetos a cambios sin previo aviso.

Notas

- Haga siempre un ensayo de grabación y verifique que se grabó bien.
SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR FALLO EN HACER CUALQUIER TIPO DE CONTENIDO DE GRABACIÓN POR MEDIO DE ESTA UNIDAD O SU SOPORTE DE GRABACIÓN, SISTEMAS DE MEMORIA EXTERNA O CUALQUIER OTRO SOPORTE O SISTEMAS DE MEMORIA.
- Verifique siempre que esta unidad funciona correctamente antes de utilizarla. SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR LA PÉRDIDA DE GANANCIAS PRESENTES O FUTURAS DEBIDO AL FALLO DE ESTA UNIDAD, YA SEA DURANTE LA VIGENCIA DE LA GARANTÍA O DESPUÉS DEL VENCIMIENTO DE LA GARANTÍA NI POR CUALQUIER OTRA RAZÓN.
- SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR RECLAMACIONES DE NINGÚN TIPO REALIZADAS POR USUARIOS DE ESTA UNIDAD O POR TERCEROS.
- SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR LA PÉRDIDA, REPARACIÓN O REPRODUCCIÓN DE CUALQUIER DATO GRABADO EN EL SISTEMA DE ALMACENAMIENTO INTERNO, SOPORTES DE GRABACIÓN, SISTEMAS DE ALMACENAMIENTO EXTERNO O CUALQUIER OTRO SISTEMA DE ALMACENAMIENTO.
- SONY NO SE HACE RESPONSABLE DE LA FINALIZACIÓN NI DE LA INTERRUPCIÓN, POR LA CIRCUNSTANCIA QUE FUERA, DE CUALQUIER SERVICIO RELACIONADO CON ESTA UNIDAD.

Перед использованием устройства внимательно прочтайте настоящее руководство и сохраните его для получения необходимой информации в будущем.

Портативный рекордер карт памяти AXS-R7
Сони Корпорейшн
1-7-1 Конан Минато-ку Токио, 108-0075
Япония
Сделано в ЯПОНИИ
Импортер на территории стран
Таможенного союза АО "Сони
Электроникс", Россия, 123103, Москва,
Карамышевский проезд, 6

Год изготовления: см. на этикетке на
нижней стороне изделия.
Пример (2016-08): 2016: указывает год.
08: указывает месяц.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

Для снижения риска возгорания и поражения электрическим током не допускайте воздействия на аппарат влаги и сырости.

Чтобы исключить риск поражения электрическим током, не вскрывайте корпус. Обслуживание аппарата должны выполнять только квалифицированные специалисты.

ВНИМАНИЕ

- При неправильной замене элементов питания возникает опасность взрыва. Используйте для замены только идентичные или эквивалентные элементы питания, рекомендуемые изготавителем.
- При утилизации аккумулятора или изделия следует соблюдать законы соответствующей страны или соответствующего региона. Не утилизируйте аккумулятор или изделие в огне или в горячей печи, не уничтожайте их механическим путем и не разрезайте аккумулятор. Он может взорваться или привести к пожару. Не подвергайте аккумулятор воздействию

чрезвычайно низкого атмосферного давления, которое может привести к взрыву или утечке воспламеняющейся жидкости или воспламеняющегося газа.

- Не размещайте аккумулятор в местах с высокой температурой, например под воздействием прямых солнечных лучей или возле огня. Он может загореться, взорваться или привести к пожару. Не подвергайте аккумулятор воздействию воды. Это может привести к поражению электрическим током.

Не устанавливайте прибор в ограниченном пространстве, например на книжной полке или во встроенным шкафу.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

Батареи не должны подвергаться воздействию излишнего тепла, например, солнечного света, огня и т.п.

ВАЖНО

Информационная табличка расположена внизу.

Это оборудование не подходит для использования в местах, где могут находиться дети.

За потребителите в Европа

Този продукт е предназначен за работа в следните електромагнитни среди: Е2 (търговска и лека индустриална), Е3 (градска, на открито), Е4 (среда с контролирана електромагнитна съвместимост, напр. на телевизионно студио).

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

Это оборудование соответствует Классу А стандарта CISPR 32. В жилой зоне это оборудование может вызывать радиопомехи.

Данный аппарат не следует использовать в жилой зоне.

Условия краткосрочного хранения:
Хранить в темных, сухих, чистых, вентилируемых помещениях, изолированными от мест хранения кислот и щелочей.

Хранить вдали от источников тепла и влаги во избежание конденсации.

Транспортировать в оригинальной упаковке, во время транспортировки не бросать, оберегать от падений, ударов, не подвергать излишней вибрации.

Если неисправность не удается устранить следуя данной инструкции – обратитесь в ближайший авторизованный SONY центр по ремонту и обслуживанию.

Реализацию осуществлять в соответствии с действующими требованиями законодательства. Отслужившее изделие утилизировать в соответствии с действующими требованиями законодательства.

Меры предосторожности при использовании

Если устройство принесли с холода в теплое помещение или если резко повысилась температура окружающей среды, на внешней поверхности устройства и/или внутри устройства может образоваться влага. Эта явление называется конденсацией. В случае возникновения конденсации выключите устройство и дождитесь исчезновения влаги перед использованием устройства. Использование влажного устройства может привести к его повреждению.

Вентилятор и батарея являются расходными деталями, которые необходимо периодически заменять. При работе при комнатной температуре замену необходимо проводить через каждые 5 лет.

Однако данный цикл является только рекомендуемым и не подразумевает гарантированную работу этих деталей в течение этого времени. Для получения дополнительной информации о замене деталей обратитесь в сервисный центр Sony или к поставщику.

Средний срок службы адаптера переменного тока и электролитического конденсатора составляет около 5 лет при нормальной температуре работы и нормальном использовании (8 часов в день, 25 дней в месяц). Если использование превышает указанную выше нормальную частоту использования, продолжительность работы может соответственно уменьшиться.

Клемма батареи данного устройства (разъем для аккумуляторных блоков и адаптеров переменного тока) является расходуемой деталью. Питание может не подаваться на устройство надлежащим образом, если

RU

штырьки клеммы батареи изогнуты или деформированы вследствие удара или вибраций, либо если они ржавеют из-за длительного использования на открытом воздухе.

Рекомендуется проводить периодические осмотры для обеспечения должной работы устройства и увеличения срока его службы. Для получения дополнительных сведений об осмотрах обратитесь к представителю службы технического обслуживания или отдела продаж компании Sony.

Характеристики

AXS-R7 – это портативный рекордер с накопителем, в котором в качестве носителя для записи используются карты памяти AXS (только серии A). Рекордер оснащен разъемом для подключения к таким видеокамерам, как PMW-F5/F55 и MPC-3610 (VENICE/CineAltaV).

Он поддерживает операции записи и воспроизведения, управление которыми ведется с подключенной видеокамеры.

Примечания

- Для подключения к камере PMW-F5/F55 требуется программное обеспечение видеокамеры PMW-F5/F55 версии не ниже 8.0.
- В случае использования с MPC-3610 версия программного обеспечения устройства должна совпадать с версией MPC-3610. Подробные сведения см. в инструкции по эксплуатации MPC-3610.

• Поддержка функции высокой частоты кадров (HFR)

- Запись 4K 120 кадров/с
Поддержка записи 4K со скоростью 120 кадров/с при подключении к PMW-F55 или MPC-3610. Поддержка медленной записи 4K 5x путем записи с частотой 23.98P.
- Запись 6K 90 FPS
Поддержка записи 6K со скоростью 90 кадров/с при подключении к MPC-3610 (VENICE/CineAltaV). Требуется лицензия High Frame Rate (CBKZ-3610H/3610HM/3610HW) для съемки с высокой частотой кадров. Подробную информацию см. в инструкции по эксплуатации для MPC-3610 (VENICE/CineAltaV).

Примечание

Используйте карты памяти AXS-A512S48 или AXS-A1TS48 при записи 4K 120 кадров/с RAW SQ, 4K 120 кадров/с X-OCN ST или 6K 90 кадров/с X-OCN. Подробную информацию см. в инструкции по эксплуатации для MPC-3610 (VENICE/CineAltaV).

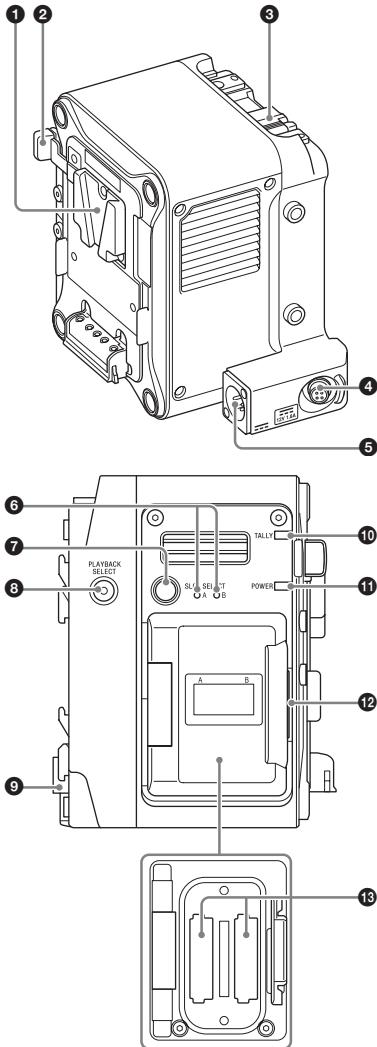
• Запись в новом формате X-OCN

Помимо режима записи F55RAW рекордер также поддерживает новый, более эффективный режим записи X-OCN.

• Функция кэша изображений

Поддерживается запись видео и звука в течение короткого времени перед тем, как запись физически начнется, путем постоянного кэширования нескольких секунд (до 30 секунд) данных во внутреннюю память.

Расположение и функции компонентов



Примечание

Перед подключением другого устройства к рекордеру или его отключением всегда отсоединяйте аккумулятор и кабель питания постоянного тока от разъема DC IN.

При использовании устройства следуйте инструкциям по эксплуатации подключенной видеокамеры.

❶ Установка аккумулятора

Питание поступает от аккумулятора или электросети переменного тока через адаптер переменного тока.

В целях безопасности используйте только аккумуляторные блоки и адаптеры переменного тока Sony из списка ниже.

Аккумуляторный блок: BP-FL75/
BP-GL95B

Адаптер переменного тока: AC-DN10A

Примечания

- Перед установкой зарядите аккумулятор с помощью зарядного устройства.
- При зарядке аккумулятора сразу после использования, когда его температура высока, аккумулятор может быть заряжен не полностью.

❷ Рычаг высвобождения аккумулятора

Нажмите, чтобы снять фиксацию, после чего аккумулятор можно будет извлечь.

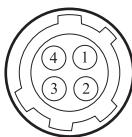
❸ Рычаг высвобождения

При подключении прибора к видеокамере и его снятии с нее нажмите кнопку высвобождения, чтобы снять фиксацию, после чего поднимите рычаг.

❹ Разъем DC OUT (4-контактный)

Подает питание постоянного тока напряжением 12 В таким периферийным устройствам, как монитор или светодиодный фонарь. Через разъем DC OUT также можно передавать выходной сигнал индикатора записи и входной сигнал запуска записи.

4-контактный, гнездо



- Вид снаружи -

№	Сигнал	Ввод/вывод	Назначение
1	UNREG GND	—	GND для UNREG
2	REC TALLY	OUT	Выход открытого коллектора (Макс. 50 мА) Низкий: REC
3	REC TRIGGER	IN	Открытый или +5 В постоянного тока: Нормальный GND: Активный (REC)
4	UNREG +12 V OUT	OUT	Выход с напряжением от +11 В до 17 В постоянного тока

Примечание

Подключайте к разъему DC OUT только устройства с номиналом потребления тока не выше 1,8 А. При обнаружении перегрузки по току вывод останавливается. Проверьте подключение периферийных устройств, после чего снова включите подачу питания.

5 Разъем DC IN

Подает питание постоянного тока устройству с помощью приобретаемого дополнительно кабеля питания постоянного тока.

6 Индикаторы доступа A/B

Обозначают состояние гнезд А и В.

Красный: осуществляется доступ к вставленной карте памяти AXS

Зеленый: состояние ожидания

(установленная карта памяти AXS готова к воспроизведению/записи)

Не горит: в гнезде нет допустимой карты памяти

7 Кнопка SLOT SELECT

Когда карты памяти установлены в оба гнезда (A и B), с помощью этой кнопки можно выбирать, какая карта памяти будет использоваться.

8 Кнопка/индикатор PLAYBACK SELECT

Индикатор горит, когда воспроизведение включено. Когда он не горит, нажмите кнопку PLAYBACK SELECT чтобы включить воспроизведение.

Управление воспроизведением производится с подключенной видеокамеры.

9 Разъем для подключения камеры

Подключается к видеокамере для передачи сигнала и питания.

Примечание

При запылении разъема для подключения камеры или налипании на него другого вещества может возникнуть ошибка передачи данных. Если разъем загрязнен, очистите его с помощью ватной палочки.

10 Индикатор TALLY

Горит, когда выполняется запись.
Мигает, когда возникает ошибка или предупреждение. Основные причины приведены далее. Другие причины см. в руководстве по эксплуатации подключенной видеокамеры.

Мигает (1 раз в секунду):

предупреждение о том, что заканчивается место на носителе (осталось около 5 минут)

Мигает (4 раза в секунду): на носителе не осталось места или произошла ошибка

11 Индикатор POWER

Горит, когда от видеокамеры поступает питание.

12 Кнопка открытия крышки гнезда для карт памяти

Служит для открытия крышки при вставке/извлечении карты памяти AXS.

13 Гнезда A/B для карт памяти AXS

Гнезда для вставки карт памяти AXS. Полностью вставьте карту памяти AXS в гнездо так, чтобы логотип AXS был направлен в сторону аккумулятора. В устройстве можно использовать следующие карты памяти AXS.

- AXS-A1TS24 (1 ТБ/2,4 Гб/с)
- AXS-A512S24 (512 ГБ/2,4 Гб/с)

- AXS-A256S24 (256 ГБ/2,4 Гб/С)
- AXS-A1TS48 (1 ТБ/4,8 Гб/с)
- AXS-A512S48 (512 ГБ/4,8 Гб/С)

Использование с видеокамерой

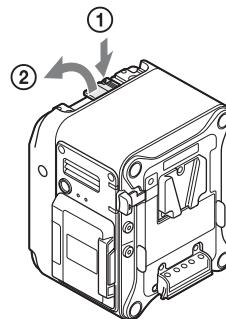
В этом разделе приводится описание подключения к видеокамере PMW-F5/F55. При подключении устройства к видеокамере MPC-3610 см. инструкцию по эксплуатации видеокамеры MPC-3610.

Подключение к видеокамере

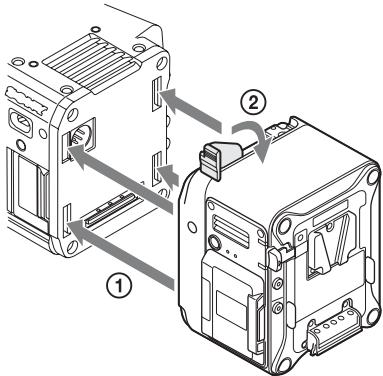
Примечание

Перед подключением или отключением видеокамеры выключайте устройство.

- 1 Нажмите кнопку высвобождения на устройстве (①), чтобы приподнять рычаг высвобождения и поднимите его так, чтобы он указывал вверх (②).



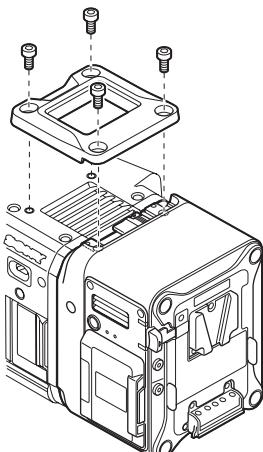
- 2 Вставьте имеющиеся на устройстве ушки в желобки на задней поверхности видеокамеры (①) и опустите рычаг высвобождения (②).



Примечания

- Подключайте устройство после того, как рычаг высвобождения будет поднят.
- Перед тем, как опустить рычаг, удостоверьтесь в том, что все четыре ушка плотно вошли в желобки. Если это не так, устройство может быть подключено неправильно, что может привести к повреждению видеокамеры или самого устройства.

3 Привинтите входящую в комплект поставки верхнюю пластину на устройство и видеокамеру (используйте шестигранный ключ размером 3/16").



Снятие с видеокамеры

1 Снимите верхнюю пластину с устройства и видеокамеры.

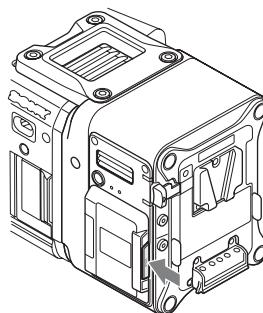
2 Нажмите кнопку высвобождения и поднимите рычаг высвобождения, затем сдвиньте устройство вверх и потяните его на себя.

Примечание

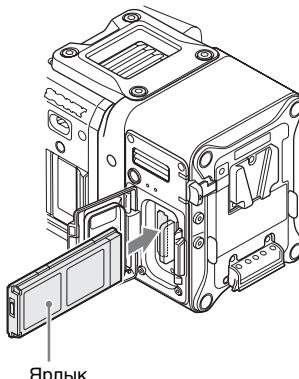
При снятии устройства всегда придерживайте его рукой.

Вставка карты памяти AXS

1 Нажмите расположенную справа кнопку открытия крышки гнезда для карт памяти и откройте крышку.



2 Вставьте карту памяти AXS в гнездо так, чтобы ярлык был повернут в направлении, указанном на схеме.



3 Закройте крышку.

Примечание

Надавите на крышку так, чтобы кнопка открытия крышки гнезда для карт памяти надежно зафиксировалась.

Извлечение карты памяти AXS

Откройте крышку гнезда для карт памяти на устройстве и извлеките карту памяти AXS рукой.

Примечание

В случае отключения питания или извлечения карты памяти в тот момент, когда к ней производится доступ, целостность данных не гарантируется. Все записанные на карту данные могут быть уничтожены. При отключении питания или извлечении карты памяти следует всегда проверять, что индикатор доступа к карте памяти ACCESS горит зеленым или не горит вообще.

Технические характеристики

Общие

Требование к источнику питания
От 11 до 17 В постоянного тока

Потребляемая мощность
Прибл. 24 Вт (4К 59.94Р)

Рабочая температура
От 0 °C до 40 °C

Рабочая влажность воздуха
От 20% до 90%

Температура хранения
От -20 °C до +60 °C

Размеры
106 × 135 × 93 мм
(ширина/высота/глубина)
(См. схему с размерами на задней стороне этого документа.)

Масса
Прибл. 1,2 кг (за исключением прилагаемых принадлежностей)

Разъемы ввода/вывода

Разъем интерфейса расширения
144-контактный (1), подает питание

Разъем DC IN

XLR 4-контактный, штепсель (1)

Разъем DC OUT

Круглого типа, 4-контактный, гнездо (1)

Разъем для аккумулятора
5-контактный (1)

Формат записи

Видео

Формат F55RAW
Формат X-OCN

Аудио

Линейная импульсно-кодовая модуляция (48 кГц/24-разрядный), 4-канальный

Длительность записи/ воспроизведения

6K 1.85:1 (при использовании AXS-A512S48) (только MPC-3610)

X-OCN XT: прибл. 26 минут (23.98Р)

X-OCN ST: прибл. 37 минут (23.98Р)

X-OCN LT: прибл. 64 минуты (23.98Р)

- 6K 2.39:1 (при использовании AXS-A512S48) (только MPC-3610)
X-OCN XT: прибл. 33 минут (23.98Р)
X-OCN ST: прибл. 48 минут (23.98Р)
X-OCN LT: прибл. 82 минуты (23.98Р)
- 6K 3:2 (при использовании AXS-A512S48) (только MPC-3610)
X-OCN XT: прибл. 20 минут (23.98Р)
X-OCN ST: прибл. 30 минут (23.98Р)
X-OCN LT: прибл. 52 минуты (23.98Р)
- 6K 17:9 (при использовании AXS-A512S48) (только MPC-3610)
X-OCN XT: прибл. 26 минут (23.98Р)
X-OCN ST: прибл. 38 минут (23.98Р)
X-OCN LT: прибл. 65 минут (23.98Р)
- 4K 2.39:1 (при использовании AXS-A512S48) (только MPC-3610)
X-OCN XT: прибл. 72 минут (23.98Р)
X-OCN ST: прибл. 105 минут (23.98Р)
X-OCN LT: прибл. 177 минуты (23.98Р)
- 4K 4:3 (при использовании AXS-A512S48) (только MPC-3610)
X-OCN XT: прибл. 41 минут (23.98Р)
X-OCN ST: прибл. 60 минут (23.98Р)
X-OCN LT: прибл. 102 минуты (23.98Р)
- 4K 6:5 (при использовании AXS-A512S48) (только MPC-3610)
X-OCN XT: прибл. 36 минут (23.98Р)
X-OCN ST: прибл. 53 минуты (23.98Р)
X-OCN LT: прибл. 90 минут (23.98Р)
- 4K 17:9 (при использовании AXS-A512S48)
RAW SQ: прибл. 60 минут (23.98Р)/
прибл. 24 минуты (59.94Р)
X-OCN XT: прибл. 57 минут (23.98Р)
X-OCN ST: прибл. 84 минуты (23.98Р)/
прибл. 33 минуты (59.94Р)
X-OCN LT: прибл. 142 минуты
(23.98Р)/прибл. 56 минут (59.94Р)
- 2K (при использовании AXS-A512S48)
RAW SQ: прибл. 240 минут (23.98Р)/
прибл. 96 минут (59.94Р)
X-OCN ST: прибл. 333 минуты (23.98Р)/
прибл. 135 минут (59.94Р)
X-OCN LT: прибл. 506 минут (23.98Р)/
прибл. 207 минут (59.94Р)

Примечание

Длительность записи/воспроизведения эквивалентна продолжительности записи одного клипа, при которой носитель будет заполнен. Длительность записи/воспроизведения может быть короче, это зависит от количества записанных клипов.

Прилагаемые принадлежности

- Верхняя крышка (4-598-229-xx) (1)
Крепежные винты верхней крышки (4-562-604-xx) (4)
Инструкция по эксплуатации (1)
Гарантия (1)

Конструкция и технические характеристики могут быть изменены без предварительного уведомления.

Примечания

- Всегда делайте пробную запись, а также удостоверьтесь в надлежащем качестве этой записи. КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА КАКОЙ БЫ ТО НИ БЫЛО УЩЕРБ, ВКЛЮЧАЯ, В ЧИСЛЕ ПРОЧЕГО, КОМПЕНСАЦИЮ ИЛИ ВОЗМЕЩЕНИЕ УБЫТКОВ В СВЯЗИ С ОТКАЗОМ ДАННОГО УСТРОЙСТВА ИЛИ НОСИТЕЛЯ ИНФОРМАЦИИ, ВНЕШНИХ ЗАПОМИНАЮЩИХ СИСТЕМ ИЛИ ЛЮБЫХ ДРУГИХ СИСТЕМ НОСИТЕЛЕЙ ИЛИ ХРАНЕНИЯ ДАННЫХ И НЕОСУЩЕСТВЛЕНИЕМ ЗАПИСИ ЛЮБОГО СОДЕРЖАНИЯ И ТИПА.
- Перед эксплуатацией данного устройства обязательно проверьте правильность его работы. КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА КАКОЙ БЫ ТО НИ БЫЛО УЩЕРБ, ВКЛЮЧАЯ, В ЧИСЛЕ ПРОЧЕГО, КОМПЕНСАЦИЮ ИЛИ ВОЗМЕЩЕНИЕ УБЫТКОВ В СВЯЗИ С УТРАТОЙ ИЛИ НЕДОПОЛУЧЕНИЕМ ПРИБЫЛЕЙ ИЗ-ЗА НЕРАБОТОСПОСОБНОСТИ ЭТОГО УСТРОЙСТВА, КАК НА ПРОТЯЖЕНИИ ГАРАНТИЙНОГО ПЕРИОДА, ТАК И ПОСЛЕ ИСТЕЧЕНИЯ СРОКА ГАРАНТИИ, А ТАКЖЕ ВСЛЕДСТВИЕ ЛЮБЫХ ИНЫХ ВОЗМОЖНЫХ ПРИЧИН.

- КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА ПРЕТЕНЗИИ ЛЮБОГО РОДА, ПРЕДЪЯВЛЕННЫЕ ПОЛЬЗОВАТЕЛЯМИ ЭТОГО УСТРОЙСТВА ИЛИ ТРЕТЬИМИ ЛИЦАМИ.
- КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА ПОТЕРЮ, ИСПРАВЛЕНИЕ ИЛИ ВОСПРОИЗВЕДЕНИЕ ЛЮБЫХ ДАННЫХ, ЗАПИСАННЫХ В СИСТЕМЕ ВНУТРЕННЕЙ ПАМЯТИ, НА НОСИТЕЛЕ ИНФОРМАЦИИ, ВНЕШНИХ ЗАПОМИНАЮЩИХ СИСТЕМАХ ИЛИ НА ЛЮБЫХ ДРУГИХ СИСТЕМАХ НОСИТЕЛЕЙ ИЛИ ХРАНЕНИЯ ДАННЫХ.
- КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА ПРЕКРАЩЕНИЕ ИЛИ ПРИОСТАНОВКУ ПРЕДОСТАВЛЕНИЯ ЛЮБЫХ УСЛУГ, СВЯЗАННЫХ С ЭТИМ УСТРОЙСТВОМ, ВНЕ ЗАВИСИМОСТИ ОТ ОБСТОЯТЕЛЬСТВ.

Құрылғыны пайдалану алдында осы нұсқаулықты мүкият оқып шығыңыз және болашақта анықтама алу үшін сақтаңыз.

Ұйқышам жады картасын рекордері AXS-R7

Өндіруші: Сони Корпорейшн

Өндіруші мекенжайы:

1-7-1 Конан Минато-ку Токио, 108-0075

Жапония

Жапонияда жасалған

Кеден одагы жеріндегі шетелден әкелуші «Сони Электроникс» АҚ, Ресей, 123103, Мәскеу, Карамышевский әтпө кешесі, 6

Өндірілген жылды: Құрылғының астындағы жапсырманы қаранды.

Үлгі (2016-08): 2016: жылды көрсетеді. 08: айды көрсетеді.

ЕСКЕРТУ

Әрт шығу немесе ток соғу қаупін азайту үшін бұл құрылғыны жаңбырдың астында немесе ылгалды жерде қалдырмаңыз.

Ток соғуды болдырмау үшін құрылғының корпусын ашпаңыз. Жөндеу жұмыстарын білікті мамандар ғана орындауы тиіс.

АБАЙЛАНЫЗ

- Батарея дұрыс ауыстырылмаған жағдайда жарылым қаупі бар. Тек өндіруші ұсынған немесе баламалы түрдегі батареяларға ауыстырыңыз.
- Батареяны немесе өнімді утилизациялағанда, тиісті аумақтың немесе елдің заңдарын сақтау қажетсіз. Батареяны немесе өнімді отта, қысқа толқынды пеште немесе механикалық түрде езу не кесу арқылы утилизациялаңыз. Ол жарылысқа немесе өртке әкелуі мүмкін. Батареяны аяқ қысымы өте тәмен жерге қоймаңыз, себебі жарылуға немесе онай тұтанатын сүйкіткіштің не газдың шығуынға әкелуі мүмкін.
- Батареяны температурасы жогары орынға, мысалы, тікелей түсестін күн сәулесіне, отқа жақын қоймаңыз. Ол тұтануға, жарылуға немесе өртке әкелуі

мүмкін. Батареяны суға немесе теніз суына батырманыз немесе жұмаңыз. Бұл ток соғуға әкелуі мүмкін.

Құрылғыны кітап шкафы немесе қабырға шкафы сияқты жабық жерге орнатпаңыз.

ЕСКЕРТУ

Батареяларға күн сәулесі, өрт немесе сол сияқты артық жылу әсер етпеуі керек.

МАҢЫЗДЫ

Аты бар тақта тәменгі жағында орналасқан.

Бұл жабдықты балалар болуы мүмкін орындарда пайдалануға болмайды.

Еуропадағы тұтынушыларға арналған

Бұл өнім келесі электромагниттік орталарда пайдалануға арналған: Е2 (коммерциялық және жеңіл өнеркәсіп), Е3 (қала көшелері), Е4 (EMC басқарылатын орта, мыс., ТД студиясы).

ЕСКЕРТУ

Бұл жабдық CISPR 32 А класымен үйлесімді. Бұл жабдық тұрғылықты ортада радио кедергіге себеп болуы мүмкін.

Бұл құрылғыны тұрғын аумақта пайдалануға болмайды.

Пайдалану барысында сақтау талаптары: Өнімдер қышқылдар мен сілтілерге арналған сақтау орындарынан оқшауланған қаранды, күрғак, таза, жақсы желдетілетін жерлерде сақталуы керек. Конденсацияны болдырмау үшін, ыстық және ылғал көздерінен алыс сақтаңыз.

Тұпнұсқалық орамда тасымалдау керек, тасымалдау кезінде лақтыруға болмайды, құлаудан, соққылардан қорғау керек, шектен тыс дірілге ұшыратпау керек.

Егер осы нұсқаулыққа сүйене отырып, ақаулықты жою мүмкін болмаса, ең жақын заңды тіркелген SONY жөндеу және күтіп ұстау орталығына хабарласыңыз.

Сатуды күшінде тұрған заң талаптарына сәйкес жүзеге асыру керек. Қызымет мерзімі біткен бұйымды күшінде тұрған

KZ

зан талаптарына сәйкес залалсыз кәдеге асыру керек.

Пайдалануға қатысты сақтық шаралары

Егер құрылғы салқын орыннан жылы орынға ауыстырылса немесе орта температурасы кенет көтерілсе, құрылғының сыртқы қабатында және/немесе ішінде ылғал пайда болуы мүмкін. Бұл конденсация ретінде белгілі. Конденсация пайда болса, құрылғыны өшіріп, конденсация тазаланғанша оны іске коспаңыз. Конденсация кезінде құрылғыны пайдалансаңыз, оның закымдалуы мүмкін.

Желдеткіш пен батарея ауыстырылатын болшектер болып табылады және оларды белгілі уақыт аралығында ауыстырып тұру қажет.

Бөлме температурасында жұмыс істей жағдайында әдепті ауыстыру кезеңі шамамен 5 айды құрайды.

Алайда, бұл ауыстыру кезеңдері тек жалпы нұсқаулық болып табылады және осы болшектердің жұмыс істей мерзімі дәл сондай болуына кепілдік берілмейді. Бөлшектерді ауыстыру бойынша толығырақ аппарат алу үшін, Sony қызмет көрсету орталығына немесе дилерге байланысыңыз.

Айнымалы ток адаптері мен электролиттік конденсатор қызмет мерзімі қалыпты жұмыс температура көрсеткіштері мен қалыпты пайдалану (күніне 8 сағат, айна 25 қүн) кезінде шамамен 5 жыл. Егер қолданыс қалыпты қолданыс жиілігінен асса, қызмет мерзімі сәйкесінше азайтылуы мүмкін.

Осы құрылғының батарея терминалы (батарея жинақтары мен айнымалы ток адаптеріне арналған коннектор) шығын болшек болып табылады.

Егер соккының немесе дірілдердің әсерінен батарея терминалының контактілері майысып қалған немесе закымдалған болса не болме сыртынды ұзақ мерзім бойы пайдалану салдарынан тottтанған болса, куат құрылғыга дұрыс берілменүі мүмкін.

Құрылғыны жұмыс күйінде ұстап, оның пайдалану мерзімін ұзарту үшін жүйелі түрде тексеру шаралары ұсынылады.

Тексеру шаралары туралы қосымша ақпарат алу үшін Sony компаниясының қызмет көрсету орталығына немесе сауда өкіліне хабарласыңыз.

Мүмкіндіктер

AXS-R7 — жазу құралы ретінде AXS жад карталарын (тек A сериясы) пайдаланатын портативті жадқа жазу құралы. Оның құрамында PMW-F5/F55 және MPC-3610 (VENICE/CineAltaV) сияқты бейнекамераларды қосуға арналған ауыстырып жалғагышы бар.

Ол косылған бейнекамерадан баскарылатын жазу және ойнату әрекеттерін қолдайды.

Ескертпелер

- PMW-F5/F55 құрылғысымен косылу үшін PMW-F5/F55 микробағдарламасының 8.0 немесе одан кейінгі нұсқасы қажет.
- MPC-3610 құрылғысына жалғанған кезде пайдаланғанда, жабдықтың микробағдарлама нұсқасы MPC-3610 нұсқасына сәйкес болуы қажет. Косымша мәліметтерді MPC-3610 құрылғысының пайдалану нұсқауларынан караңыз.

• Кадрлардың жоғары жиілігі (HFR) функциясының қолдауы

- 4K 120 кадр/с жазу
PMW-F55 немесе MPC-3610 құрылғысына жалғанған кезде 120 кадр/с жиіліктегі 4K режимінде жазуды қолдайды. 23.98P жүйелік жиіліктегі жазу арқылы 4K 5× баяу жазу жылдамдығына қолдау көрсетіледі.
- 6K 90 кадр/с жазу
MPC-3610 (VENICE/CineAltaV) құрылғысына жалғанған кезде 90 кадр/с жиіліктегі 6K режимінде жазуды қолдайды. High Frame Rate лицензиясы (CBKZ-3610H/3610HM/3610HW) кадрлардың жоғары жиілігінде түсіру үшін қажет. Мәліметтерді MPC-3610 (VENICE/CineAltaV) құрылғысының пайдалану нұсқауларынан караңыз.

Ескертпе

4K 120 кадр/с жиіліктегі RAW SQ режимінде, 4K 120 кадр/с жиіліктегі X-OCN ST режимінде немесе 6K 90 кадр/с жиіліктегі X-OCN режимінде жазғанда AXS-A512S48 немесе AXS-A1TS48 жад карталарын пайдаланыңыз. Мәліметтерді MPC-3610 (VENICE/CineAltaV) құрылғысының пайдалану нұсқауларынан караңыз.

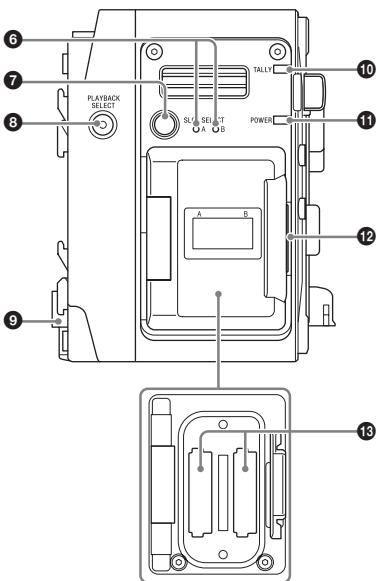
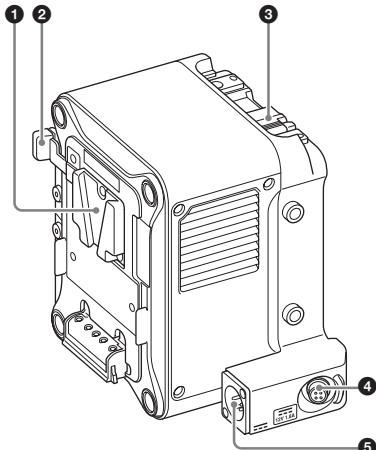
• Жаңа X-OCN форматында жазу

F55RAW жазу режимімен қоса, ол жана әрі тиімдірек X-OCN жазу режимінде жазуды да қолдайды.

• Сурет кәштеу функциясы

Ішкі жадтағы деректердің бірнеше секундын (30 секундқа дейін) әрқашан кәштеу арқылы жазу физикалық түрде басталмас бұрын түсірілген бейне және аудио файлдардың жазылуын қолдайды.

Бөлшектердің орны мен функциясы



Ескертпе

Осы құрылғыға басқа құрылғыны қосудың немесе ажыратудың алдында батарея жинағы мен DC IN жалғағышының түрлікты ток көзінің кабелін әркашан ажыратып отырыңыз.

Осы құрылғыны пайдаланғанда қосылған бейнекамераға арналған пайдалану нұсқауларын қараңыз.

❶ Батарея жинағын бекіту

Қуатты батарея жинағынан немесе айнымалы ток көзінен айнымалы ток адаптері арқылы береді.

Қауіпсіздік мақсатында төменде көрсетілген тек Sony батарея жинағы мен айнымалы ток адаптерлерін пайдаланыңыз.

Батарея жинағы: BP-FL75/BP-GL95B

Айнималы ток адаптері: AC-DN10A

Ескертпелер

- Орнатпас бұрын батарея жинағын батарея зарядтағышы арқылы зарядтаныз.
- Пайдаланылғаннан кейін, батарея жинағының температурасы жоғары болған кезде оны зарядтасаңыз, ол толық зарядтамауы мүмкін.

❷ Батареяны босату тұтқасы

Батарея жинағын алға мүмкіндік беретін күлшілікке босату үшін басыңыз.

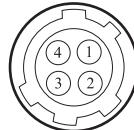
❸ Босату тұтқасы

Құрылғыны бейнекамераға тіркегендеге және құрылғыны бейнекамерадан алғанда оның құлшын ашу үшін босату түймесін басып, тұтқаны көтеріңіз.

❹ DC OUT жалғағышы (4 істікшелі)

Монитор немесе жарық диодты шам сияқты перифериялық құрылғыларға 12 В тұралты ток береді. Сондай-ақ, REC белгі сигналының шығысы мен REC іске қосу сигналының кірісін DC OUT жалғағышы арқылы қосуға болады.

4 істікшелі, аналық



- Сыртқы көрінісі -

Жоқ.	Сигнал	I/O	Техникалық сипаттамасы
1	UNREG GND	—	UNREG үшін GND
2	REC TALLY	OUT	Ашық коллектордың шығысы (ең көбі 50 мА) Төмөн: REC
3	REC TRIGGER	IN	Ашық немесе +5 В тұрақты ток: Қалыпты GND: Белсенді (REC)
4	UNREG +12 В OUT	OUT	+11 В - 17 В тұрақты ток шығысы

Ескертпе

DC OUT жалғағышына ток тұтыну мөлшері 1,8 А немесе одан томен құрылғыларды ғана қосыңыз. Егер артық ток жағдайы аныкталса, шығыс тоқтайды. Перифериялық құрылғылардың қосылымын тексеріп, қуат көзін қайта қосыңыз.

⑤ DC IN жалғағышы

Тұрақты ток қуатын құрылғыға тұрақты ток қуаты көзінің кабелі арқылы береді.

⑥ A/B кіру рұқсаты шамдары

А және В карта ұшықтарының күйін көрсетеді.

Қызыл: салынған AXS жад картасына кіру

Жасыл: күту режимінін күйі (бекітілген AXS жад картасы ойнатуға/жазуга дайын)

Әшірүлі: жарамды жад картасы салынбаган

⑦ SLOT SELECT түймесі

Жад карталары А және В карта ұшықтарын енгізілгенде, пайдаланылатын жад картасын тандау үшін осы түймені басыңыз.

⑧ PLAYBACK SELECT түймесі/ индикаторы

Ойнату іске қосылғанда осы индикатор жанады. Жанбағанда ойнатуды іске қосу үшін PLAYBACK SELECT түймесін басыңыз.

Ойнату жалғанған бейнекамерадан басқарылады.

⑨ Камераны бекіту жалғағышы

Сигнал мен қуатты жеткізу үшін бейнекамераға жалғанды.

Ескертпе

Егер камераны бекіту жалғағышында шаң немесе басқа жабысын қалған заттар болса, дерек тасымалдау катесі болуы мүмкін. Егер жалғағыш кірлемеген болса, жалғағышты макта тампонымен тазалаңыз.

⑩ TALLY шамы

Жазу орындалып жатканда жанады.

Ол кате немесе ескерту жағдайы орын алғанда жыпылықтайды. Негізгі себептері төмөнде көрсетілген. Басқа себептер туралы акпарат алу үшін жалғанған бейнекамераның пайдалану нұсқаулығын қараңыз.

Жыпылықтау (секундына 1 рет): Қалған құрылғы ескерту (шамамен 5 минут)

Жыпылықтау (секундына 4 рет): Қалған құрылғы немесе қате жоқ

⑪ POWER индикаторы

Бейнекамерадан қуат берілгенде жанады.

⑫ Жад ұшығының қақпағын ашу түймесі

AXS жад картасын салғанда/алғанда қақпақты ашу үшін басыңыз.

⑬ AXS жад картасының A/B ұшықтары

AXS жад карталарының салу ұшықтары.

AXS жад картасын ұшыққа AXS логотипінің белгісін батареяға қаратып салыңыз.

Келесі AXS жад карталарын құрылғыда пайдалануға болады.

- AXS-A1TS24 (1 Тб/2,4 Гб/с)
- AXS-A512S24 (512 Гб/2,4 Гб/с)
- AXS-A256S24 (256 Гб/2,4 Гб/с)
- AXS-A1TS48 (1 Тб/4,8 Гб/с)
- AXS-A512S48 (512 Гб/4,8 Гб/с)

Бейнекамерамен пайдалану

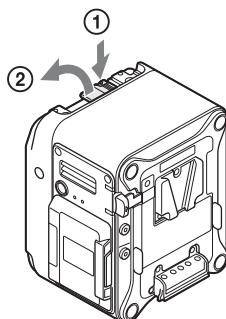
Осы бөлімде PMW-F5/F55 құрылғысымен жалғау процедурасы сипатталады. Жабдықты MPC-3610 құрылғысына жалғағанда, MPC-3610 құрылғысының пайдалану нұсқаулары құжатын қараңыз.

Бейнекамераға тіркеу

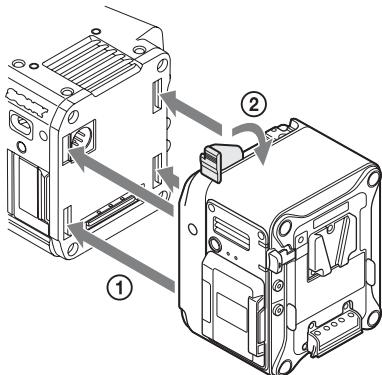
Ескертпе

Құрылғыны тіркеудін алдында бейнекамераны ошірініз.

- 1 Босату тұтқасын көтеру үшін құрылғыдағы (①) босату түймесін басыңыз, содан соң босату тұтқасын жоғары қарап тұрғанда (②) көтеріңіз.



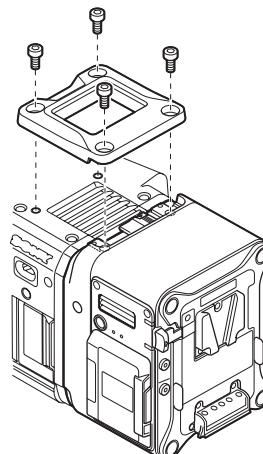
- 2 Құрылғыдағы құлақшаларды бейнекамераның (①) артқы бетіндегі санылауларға салып, босату тұтқасын (②) түсіріңіз.



Ескертпелер

- Босату тұтқасын көтергеннен кейін құрылғыны бекітіңіз.
- Босату тұтқасын түсірудін алдында төрт құлақша берік бекітілгенін тексерініз. Егер косылмаса, құрылғы дұрыс тіркелемеу немесе бейнекамера не құрылғы закымдалуы мүмкін.

- 3 Құрылғының және бейнекамераның жоғарғы тақтасымен бірге берілетін бұранда (3/16" өлшемді алты қырлы кілт).



Бейнекамерадан алу

- 1 Құрылғыдан және бейнекамерадан жоғарғы тақтаны алыңыз.
- 2 Босату түймесін басып, босату тұтқасын көтеріңіз, содан соң

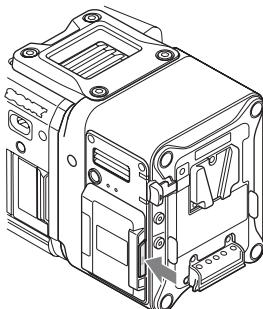
Күрылғыны жоғары сырғытып, оны өзіңізге қарай тартыңыз.

Ескертпе

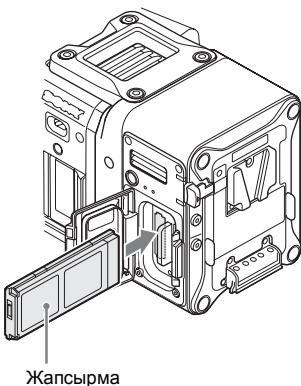
Күрылғыны алып жатқанда оны әрқашан қолмен үстап тұрыңыз.

AXS жад картасын салу

- 1 Қақпақты ашу үшін оң жақтағы жад ұшырының қақпағын ашу түймесін басыңыз.**



- 2 AXS жад картасын карта ұшығына жапсирманы суретте көрсетілген бағыт бойынша қаратып салыңыз.**



- 3 Қақпақты жабыңыз.**

Ескертпе

Жад ұшырының қақпағын ашу түймесі берік күлшіталғанда қақпақты басыңыз.

AXS жад картасын алу

Күрылғыдағы жад ұшығының қақпағын ашип, AXS жад картасын қолмен алыңыз.

Ескертпе

Егер жад картасы пайдаланылып жатқанда қуат өшірілсе немесе ол алынса, деректердің толықтығына кепілдік берілмейді. Картага жазылған деректердің барлығы жоғалуы мүмкін. Қуатты өшіргенде немесе жад картасын алғанда жад картасының ACCESS шамы жасыл түспен жанып тұрғанын әрқашан тексеріңіз.

Техникалық сипаттамалары

Жалпы

Талап етілетін куат

11 В - 17 В тұрақты ток

Куат тұтынуы

Шамамен 24 Вт (4K 59.94Р)

Жұмыс температурасы

0 °C - 40 °C

Жұмыс ылғалдылығы

20% - 90%

Сактау температурасы

-20 °C - +60 °C

Өлшемдері

106 × 135 × 93 мм

(еңі / биіктігі / тереңдігі)

(Осы күжаттың артындағы өлшемдер туралы диаграмманы қараныз.)

Салмағы

Шамамен 1,2 кг (бірге берілетін керек-жақтарды ескермегендे)

Кіріс/шығыс жалғағыштар

Кеңейтім интерфейсінің жалғағышы

144 истікшелі (1), куат береді

DC IN жалғағышы

XLR 4 истікшелі, аталақ (1)

DC OUT жалғағышы

Домалак түріндегі 4 истікшелі, аналақ (1)

Батарея жалғағышы

5 истікшелі (1)

Жазу форматы

Бейне

F55RAW форматы

X-OCN форматы

Дыбыс

Linear PCM (48 кГц/24 биттік), 4 истікшелі

Жазу/ойнату уақыты

6K 1.85:1 (AXS-A512S48 арқылы)

(тек MPC-3610)

X-OCN XT: Шамамен 26 минут (23.98Р)

X-OCN ST: Шамамен 37 минут (23.98Р)

X-OCN LT: Шамамен 64 минут (23.98Р)

6K 2.39:1 (AXS-A512S48 арқылы)

(тек MPC-3610)

X-OCN XT: Шамамен 33 минут (23.98Р)

X-OCN ST: Шамамен 48 минут (23.98Р)

X-OCN LT: Шамамен 82 минут (23.98Р)

6K 3:2 (AXS-A512S48 арқылы)

(тек MPC-3610)

X-OCN XT: Шамамен 20 минут (23.98Р)

X-OCN ST: Шамамен 30 минут (23.98Р)

X-OCN LT: Шамамен 52 минут (23.98Р)

6K 17:9 (AXS-A512S48 арқылы)

(тек MPC-3610)

X-OCN XT: Шамамен 26 минут (23.98Р)

X-OCN ST: Шамамен 38 минут (23.98Р)

X-OCN LT: Шамамен 65 минут (23.98Р)

4K 2.39:1 (AXS-A512S48 арқылы)

(тек MPC-3610)

X-OCN XT: Шамамен 72 минут (23.98Р)

X-OCN ST: Шамамен 105 минут (23.98Р)

X-OCN LT: Шамамен 177 минут (23.98Р)

4K 4:3 (AXS-A512S48 арқылы)

(тек MPC-3610)

X-OCN XT: Шамамен 41 минут (23.98Р)

X-OCN ST: Шамамен 60 минут (23.98Р)

X-OCN LT: Шамамен 102 минут (23.98Р)

4K 6:5 (AXS-A512S48 арқылы)

(тек MPC-3610)

X-OCN XT: Шамамен 36 минут (23.98Р)

X-OCN ST: Шамамен 53 минут (23.98Р)

X-OCN LT: Шамамен 90 минут (23.98Р)

4K 17:9 (AXS-A512S48 құрылғысы арқылы)

RAW SQ: Шамамен 60 минут (23.98Р)/

Шамамен 24 минут (59.94Р)

X-OCN XT: Шамамен 57 минут (23.98Р)

X-OCN ST: Шамамен 84 минут (23.98Р)/

Шамамен 33 минут (59.94Р)

X-OCN LT: Шамамен 142 минут (23.98Р)/

Шамамен 56 минут (59.94Р)

2K (AXS-A512S48 құрылғысы арқылы)

RAW SQ: Шамамен 240 минут (23.98Р)/

Шамамен 96 минут (59.94Р)

X-OCN ST: Шамамен 333 минут (23.98Р)/

Шамамен 135 минут (59.94Р)

X-OCN LT: Шамамен 506 минут (23.98Р)/

Шамамен 207 минут (59.94Р)

Ескертпе

Жазу/ойнату уақыты құралды толтыратын бір клиптің жазу үзактығына тен. Жазылған клиптердің санына байланысты жазу/ойнату уақыты қысқарап болуы мүмкін.

Бірge беріletіn керек-жарактар

Үстіңгі қакпак (4-598-229-xx) (1)

Үстіңгі қакпакты ұстайтын бұрандалар
(4-562-604-xx) (4)

Пайдалану нұсқаулары (1)

Кепілдік (1)

Дизайны мен техникалық сипаттамалары
ескертүсіз өзгертіледі.

Ескерімдер

- Әрқашан сыннак жазба жасап, сәтті жазылғанын тексерініз. SONY КЕЗКЕЛГЕН ЗАҚЫМ УШИН ӨЗІНЕ ЖАУАПКЕРШІЛІКТІ АРТПАЙДЫ, БІРАҚ МАЗМУНДЫ КЕЗ КЕЛГЕН ТҮРДЕ ЖАЗУ УШИН БҮЛ ҚҰРЫЛҒЫНЫҢ НЕМЕСЕ ОНЫң ЖАЗБА ҚҰРЫЛҒЫЛАРЫНЫң, СЫРТҚЫ САҚТАУ ЖҮЙЕЛЕРИНІҢ НЕМЕСЕ КЕЗ КЕЛГЕН БАСҚА ҚҰРЫЛҒЫНЫҢ НЕ САҚТАУ ЖҮЙЕЛЕРИНІң АҚАУЛАРЫНА БАЙЛАНЫСТЫ КОМПЕНСАЦИЯЛАУ НЕ ШЫҒЫНДЫ ӨТЕУ ӘРЕКЕТТЕРІНЕ ШЕКTELМЕЙДІ.
- Пайдалану алдында құрылғының дұрыс жұмыс істейтіндігін әрқашан тексерініз. SONY КОРПОРАЦИЯСЫ КЕЗ КЕЛГЕН ЗАҚЫМ УШИН ӨЗІНЕ ЖАУАПКЕРШІЛІКТІ АРТПАЙДЫ, БІРАҚ КЕПІЛДІК МЕРЗІМІНІң ШІНДЕ НЕ КЕПІЛДІК МЕРЗІМІ АЯҚТАЛҒАННАН КЕЙІН НЕ КЕЗ КЕЛГЕН БАСҚА СЕБЕПТЕН АҒЫМДАҒЫ ПАЙДАНЫ НЕМЕСЕ БҮЛ ҚҰРЫЛҒЫНЫҢ АҚАУЫНА БАЙЛАНЫСТЫ КҮТИЛЕТІН ПАЙДАНЫ ЖОҒАЛТУ ЖАҒДАЙЫНА БАЙЛАНЫСТЫ КОМПЕНСАЦИЯЛАУ НЕ ШЫҒЫНДЫ ӨТЕУ ӘРЕКЕТТЕРІНЕ ШЕКTELМЕЙДІ.
- SONY КОРПОРАЦИЯСЫ ОСЫ ҚҰРЫЛҒЫНЫ ПАЙДАЛАНУШЫЛАР НЕМЕСЕ УШІНШІ ТАРАПТАР ЖАСАҒАН ҚАНДАЙ Да БІР ШАҒЫМДАРҒА ЖАУАПТЫ ЕМЕС.
- SONY КОРПОРАЦИЯСЫ ШКІ САҚТАУ ЖҮЙЕСІНДЕ, ЖАЗБА ТАСЫМАЛДАҒЫШТА, СЫРТҚЫ САҚТАУ ЖҮЙЕЛЕРИНДЕ НЕМЕСЕ КЕЗ КЕЛГЕН БАСҚА ТАСЫМАЛДАҒЫШТА НЕМЕСЕ САҚТАУ ЖҮЙЕЛЕРИНДЕ ЖАЗЫЛҒАН ҚАНДАЙ Да БІР ДЕРЕКТЕРДІҢ ЖОҒАЛУЫНА, ОЛАРДЫ ЖОНДЕУГЕ НЕМЕСЕ ҚАЛПЫНА КЕЛТІРУГЕ ЖАУАПТЫ ЕМЕС.
- SONY КОРПОРАЦИЯСЫ ӘР ТҮРЛІ ЖАҒДАЙЛАР НӘТИЖЕСІНДЕ ПАЙДА БОЛАТЫН ОСЫ ҚҰРЫЛҒЫҒА ҚАТЫСТЫ ҚАНДАЙ Да БІР ҚЫЗМЕТ МЕРЗІМІНІң АЯҚТАЛУЫНА НЕМЕСЕ ТОҚТАП ҚАЛУЫНА ЖАУАПТЫ ЕМЕС.

